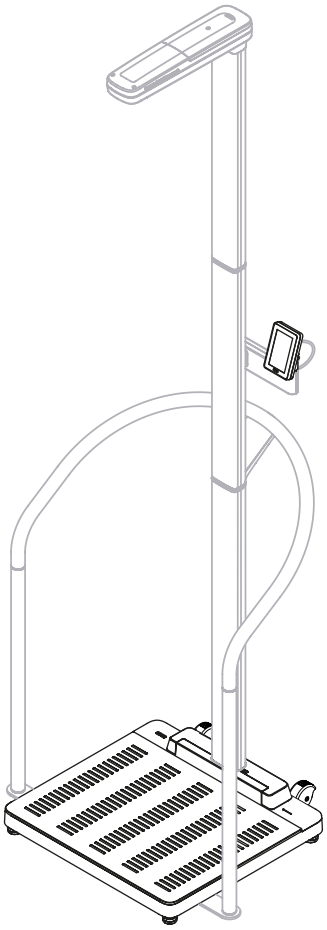
Precision for health

seca 655
seca 455
seca 257

取扱説明書

17-10-07-706-016_2026-08S

ファームウェアバージョン: 2.1



目次

1 本文書について 5

タイトルなし 5

1.1 本文内の表示 5

1.2 図内の表示 5

1.3 PDF版 6

タイトルなし 6

2 製品の説明 6

2.1 用途 6

seca 655 6

seca 455 6

seca 257 6

2.2 臨床的有用性 7

seca 655 7

seca 455 7

seca 257 7

2.3 禁忌 7

2.4 患者対象グループ 7

seca 655 7

seca 455 7

seca 257 7

2.5 使用者に求められる資格 7

組み立て 7

管理/ネットワーク運用 7

測定操作 7

2.6 機能の説明 8

体重測定/身長入力 8

体重と身長の測定 8

ネットワーク機能 8

互換性 8

3 安全上のご注意 9

3.1 本取扱説明書での安全上のご注意 9

3.2 基本的な安全上のご注意 9

製品の取扱い 9

感電の回避 11

負傷と感染の回避 11

製品の破損の回避 13

測定結果の取扱い 14

梱包材の取扱い 15

4 概要 16

4.1 操作部: ハンドレールとの組み合わせ 16

4.2 操作部: 超音波式身長計との組み合わせ 18

4.3 ディスプレイのアイコン (メイン画面) 20

4.4 ディスプレイのアイコン (メニュー) 23

4.5 マーク 24

17-10-07-706-016_2026-08S

5 製品の使用開始 27
5.1 同梱品 27
5.2 ポート 28
5.3 製品の設置 29
5.4 バーコードスキャナーの接続 (オプション) .. 31
5.5 電源供給の確立 32
5.6 水滴防止カバーの取り付け 33
5.7 言語と測定モードの選択 34
5.8 製品設定の調整 35
5.9 製品の移動 36

6 操作 37
6.1 体重測定 37
6.2 身長を手動で入力する 38
6.3 体重と身長の測定 (超音波式身長計付き製品) 39
6.4 拡張計量機能の使用 42
体重測定領域の切り替え 42
BMIまたはBSAの自動算定 42
再測定 42
前回測定した体重の表示 43
乳児/幼児の体重測定 43
衣類/アクセサリーの風袋引き 46
追加重量の風袋引き 47
バーコードによる追加重量の検出 49
6.5 測定プロセスの終了 50
電子カルテシステムに接続されている製品 50
スタンドアロン運用 51
6.6 「自己測定」の使用 52

7 環境設定 55
7.1 基本機能 55
測定モードの変更 55
Menu (メニュー)の呼出し/終了 56
「設定」および「サービス」をPINで保護する 57
取扱説明書のPDF版を使用する (QRコード) 58
7.2 測定 59
自動保持機能を有効にする (スタンドアロン運用時のみ) 59
自動保持時間の設定 (スタンドアロン運用時のみ) 59
Pre-Tare（事前風袋）値の保存/削除 60
Filter (抑制) の設定 62
超音波式身長計の校正 63
BMI/BSAの選択 65
「バーコード風袋」のバーコード作成 65
7.3 ディスプレイ設定の調整 66
ディスプレイ言語の設定 66
日付形式の設定 66
名称形式の設定 67
スタンバイ時間の設定 68
ディスプレイの明るさの設定 68

17-10-07-706-016_2026-08S

7.4 ネットワーク機能のセットアップ 69
seca connect 103ソフトウェアによる製品のセットアップ 70
サーバーアドレスの入力 71
Wi-Fi (Wi-Fi) 機能をオン/オフにする 72
製品をWi-Fiネットワークに接続する 72
製品をWi-Fi (Wi-Fi) ネットワークに接続する (WPS) 73
測定値の自動削除 74
7.5 言語ガイドの設定 (超音波式身長計付きの製品) 75
Language (言語) を選択する 75
Volume (音量) の設定 75
その他のオーディオ設定の構成 76
7.6 Factory settings (工場設定) 77
工場設定の概要 77
工場設定の復元 78
7.7 工場設定の概要 79
8 衛生管理 80
8.1 Cleaning (清掃) 80
8.2 消毒 80
8.3 滅菌 81
9 機能点検 81
10 トラブルシューティング 82
10.1 一般的な障害 82
10.2 体重測定 83
10.3 超音波身長測定 84
10.4 Submitting data (データ転送) 85
10.5 製品の再起動 86
10.6 電源供給を中断してから再び確立します (電源接続時) 86
10.7 ディスプレイメッセージの信号システム 87
10.8 エラーコード 88
11 メンテナンス 88
11.1 検定付体重計 88
11.2 身長計 89
12 技術データ 90
12.1 メニュー構成 90
12.2 一般的な技術データ 91
12.3 寸法および重量 92
12.4 Weight meas. (体重測定) 93
12.5 身長測定 93
13 オプションの付属品および交換部品 94
14 互換性のあるseca製品 95
15 装置の廃棄処分 96
16 保証について 96
17 適合宣言書 96

17-10-07-706-016_2026-08S

1 本文書について

本取扱説明書にはseca 655体重計および互換性のあるseca製品の操作に関する情報が記載されています。

互換性のあるseca製品の組立ては、本取扱説明書には含まれていません。互換性のあるseca製品の概要については、こちらをご覧ください: → 互換性のあるseca製品, ページ 95。

1.1 本文内の表示

記号	説明
✓	作業指示の前提条件
▶	作業指示
1. 2.	順序が決められた作業指示
a) b)	順序が決められた作業指示のステップ
⇨	作業の結果
• •	リストの第一階層
– –	リストの第二階層

1.2 図内の表示

記号	説明
	製品または製品コンポーネントの関連領域を示します
	製品または製品コンポーネントの移動方向を示します
	適切な作業方法 適切な作業結果

17-10-07-706-016_2026-08S

記号	説明
	不適切な作業方法 不適切な作業結果
	プロセスの次のステップを指しています
	ユーザーによってクリックされる要素を指します
	部品の組立などのプロセスの終了

1.3 PDF版

本製品のメニューにあるQRコードから本取扱説明書のPDF版にアクセスし、スマートフォンまたはタブレット型パソコンにダウンロードすることができます。

詳しい情報はこちらをご覧ください: → 取扱説明書のPDF版を使用する (QRコード), ページ 58

本取扱説明書には**seca 655**体重計および互換性のあるseca製品の操作に関する情報が記載されています。

互換性のあるseca製品の組立ては、本取扱説明書には含まれていません。互換性のあるseca製品の概要については、こちらをご覧ください: → 互換性のあるseca製品, ページ 95。

2 製品の説明

2.1 用途

seca 655 電子フラットスケールは、医師が体重に基づいた診断や治療法の決定を行う際に役立ちます。

seca 455 このハンドレールは、互換性のある体重計で体重を測定する際に、継続して自力で立ち続けることができない方をサポートします。

seca 257 超音波式身長計は、医師が、身長に基づいて診断や治療法の決定を下す際に役立ちます。

17-10-07-706-016_2026-08S

2.2 臨床的有用性

seca 655 電子フラットスケールは、医師が、測定および算出されたパラメータに基づいて、診断や治療法の決定を下す際に役立ちます (間接的な臨床的有用性)。

seca 455 このハンドレールは、互換性のある体重計の使用目的をサポートします (間接的な臨床的有用性)。

seca 257 互換性のある体重計を組み合わせることで、身長計は、医師が測定および算出されたパラメータに基づいて、診断や治療法の決定を下す際に役立ちます (間接的な臨床的有用性)。

2.3 禁忌

既知の禁忌はありません。

2.4 患者対象グループ

seca 655 この体重計は、自力で (場合によってはハンドレール使用して) 体重計に乗ることができ、かつ体重計の最大耐荷重を超えないすべての年齢層の方を対象としています。

seca 455 ハンドレールは、自力で立ち続けることができない、あらゆる年齢の方 (乳幼児を除く) を対象としています。

seca 257 身長計は、測定範囲内の身長を持つすべての年齢層の人々 (乳幼児を除く) を対象としています。対象者は、測定プロセス中に自力で (場合によってはハンドレールを使って) 直立できる必要があります。

2.5 使用者に求められる資格

組み立て 一部組立てが必要な製品では、必ず十分な知識を有する人物 (専門業者、ホスピタルエンジニア、またはseca Serviceなど) が組立てを行ってください。

管理/ネットワーク運用 本製品は必ず経験豊かな管理者またはホスピタルエンジニアが設置し、ネットワークに組み込んでください。

測定操作 本製品は、医療または医学において正式な訓練を受けた者のみが操作できます。

17-10-07-706-016_2026-08S

2.6 機能の説明

体重測定/身長入力

重量認識は4個のロードセルで行います。測定結果はマルチ機能ディスプレイに表示されます。身長は手動で入力します。

ボディマス指数 (BMI) または体表面積 (BSA) は、身長が入力されると自動的に計算されます。

体重と身長の測定

体重と身長は、互換性のある身長計が体重計に取り付けられていれば、同時に測定できます。ボディマス指数 (BMI) または体表面積 (BSA) は自動的に計算されます。

身長計**seca 257**は超音波を使用して身長を測定します。患者は、設定可能な音声ガイダンスによって、測定を通じて案内されます。

ネットワーク機能

本製品は、LANポートまたはWi-Fiを介してパソコンネットワークと連携できます。連携のセットアップには**seca connect 103**ソフトウェアが必要となります。

seca connect 103ソフトウェアは、本製品から測定データを受信し、これを電子カルテシステムに転送します。

互換性

環境設定ソフトウェア**seca connect 103:** バージョン3.1以降、旧バージョンとの互換性なし

17-10-07-706-016_2026-08S

3 安全上のご注意

3.1 本取扱説明書での安全上のご注意

危険！
非常に危険な状況を示しています。この注意を無視した場合、取り返しのつかない重傷や瀕死の重傷を招きます。

警告！
非常に危険な状況を示しています。この注意を無視した場合、取り返しのつかない重傷や瀕死の重傷を負うおそれがあります。

注意！
危険な状況を示しています。この注意を無視した場合、軽度から中程度の負傷を負うおそれがあります。

気をつけて！
製品が誤操作される可能性を示しています。この注意事項を無視した場合、製品の破損や誤った測定結果につながる可能性があります。

注意事項
本製品の使用に関する追加情報が記載されています。

3.2 基本的な安全上のご注意

製品の取扱い

- ► 取扱説明書に記載されている注意事項を守ってください。
- ► 取扱説明書は大切に保管してください。本取扱説明書は製品の一部であり、常時参照できる状態にしておいてください。
- ► 患者の安全のため、使用者およびその患者は、本製品との関連で発生した重大な事故を、製造者とその国の管轄当局に報告する義務があります。

危険！
爆発の危険

- ► 本製品を、以下のガスが充満する環境で使用しないでください：
  - 酸素
  - 可燃性麻酔薬
  - その他の可燃性の物質/混合気

17-10-07-706-016_2026-08S

⚠ 注意！

患者の身に危険、製品の破損

► 電子医療機器に接続する追加機器は、対応するIEC規格またはISO規格に準拠していることが証明されているものでなければなりません (例: 電算処理機器にはIEC 60950が対応)。さらに、すべての構成が医療システムの規格要件を満たしている必要もあります (IEC 60601-1-1、またはIEC 60601-1の第3.1版第16章をそれぞれ参照)。電子医療機器に追加機器を接続する人は、システム設定者であり、かつシステムがそのシステムに関する規格要件に一致していることに責任を負うものとします。これは、secaが推奨するその他の製品にも当てはまります。ただし、各地域の法律は上記の規格要件より優先されるため、ご注意ください。ご不明な点は、最寄りの専門業者または技術サービスまでご連絡ください。

⚠ 注意！

患者の身に危険、製品の破損

► 本文書の該当する節に説明されているように、定期的にメンテナンスをご依頼ください。

► 製品における技術的な変更は許可されていません。本製品には、使用者がメンテナンスを行う部品は含まれていません。メンテナンスおよび修理は、必ず正規のsecaサービス担当者にご依頼ください。お近くのサービス担当者は、www.seca.comでご確認いただけます。

► 必ずsecaの純正部品、同じく純正の交換部品をご使用ください。それ以外の場合、seca一切の保証を行いません。

⚠ 注意！

患者の身に危険、誤作動

► 誤測定や無線転送時の障害を避けるため、高周波外科機器などの他の医療機器との間には、約1メートルの最低間隔を確保してください。

► 誤測定や無線転送時の障害を避けるために、携帯電話などのHF (短波) 機器との最低間隔は約1メートルを確保してください。

► HF (短波) 装置の実際の送信出力に応じ、最低間隔が1メートル以上必要になる場合があります。詳細は、www.seca.comをご覧ください。

17-10-07-706-016_2026-08S

感電の回避

⚠ 警告！

感電

- ► ACアダプターを使用する製品は、電源コンセントへ容易にアクセスできるように、かつ電源をすぐに遮断できるように設置してください。
- ► 現地の電源供給がACアダプターの記載と一致していることを確認してください。
- ► 絶対に濡れた手でACアダプターに触れないでください。
- ► 延長コードやテーブルタップは使用しないでください。
- ► ケーブルが押しつぶれたり、あるいは鋭い角で損傷しないよう注意してください。
- ► ケーブルが高温の物体に接触しないよう注意してください。
- ► 本製品は、海抜3000 mよりも高いところで使用しないでください。
- ► USBポートには、本製品の使用に必要な場合かつ独自の電源供給がない製品のみ接続してください。

負傷と感染の回避

⚠ 警告！

製品の転倒による怪我の危険

本製品はポータブルな医療機器として意図されているため、壁や床にしっかりと固定されていません。ハンドレールや身長計を備えた製品の組み合わせでは、規定に反して使用 (ジャングルジムとして使用するなど) すると、転倒する可能性があります。

- ► お子様や精神障がいまたは運動障がいのある方が近くにいる場合は、目を離さないようにしてください。
- ► ペットを放置しないでください。

⚠ 警告！

転落による負傷

- ► 製品がしっかりかつ水平に設置されていることを確認してください。
- ► 接続ケーブル (ある場合) は、使用者や患者が足を引っかけてつまずくことがないように敷設してください。
- ► 本製品は、立ち上がる時の支えとしては設計されていません。体が思うように動かない人が車椅子から立ちあがる際などには、身体を支えてあげてください。
- ► 患者が計量台の角の部分に直接乗り降りしないよう、注意してください。
- ► 患者が計量台にゆっくりと安全に乗り降りするようにしてください。

17-10-07-706-016_2026-08S

⚠ 警告！

足を滑らせる危険

► 患者が乗る前に、患者立ち位置が乾いていることを確認してください。

► 患者が患者立ち位置に足を踏み入れる前に、患者の足が乾いていることを確認してください。

► 患者が患者立ち位置にゆっくりと安全に乗り降りするようにしてください。

⚠ 注意！

怪我、製品の破損

患者立ち位置は、ガラス板でできています。損傷 (傷、ひび割れ、欠けなど) があると、怪我のリスクが生じます。さらに、損傷がガラス板の破損を引き起こす可能性があります。

► ガラス板にとがった物を置かないでください。

► ご使用前は必ず、ガラス板に傷がついていないか、亀裂が走っていないか、剥げ落ちた箇所はないかを検査してください。そのような損傷を見つけたら、そのガラス板を新しいものと交換してください。

► ガラス板が損傷しているときには、本製品を使用しないでください。

⚠ 警告！

感染の危険

► クロスコンタミネーションおよび院内感染のリスクを低減するために測定の前後は手を洗ってください。

► 患者が伝染性疾患を患っている場合は、本取扱説明書の該当する項に記載されている手順に従って、使用後直ちに本製品を衛生的に処理してください。

► 本製品に接触する可能性のある、患者の身体部分に口のあいた傷や伝染性の皮膚の変容がないことを確認してください。

► 製品を定期的に衛生処理してください。

17-10-07-706-016_2026-08S

製品の破損の回避

気をつけて！

製品の破損

- ► 水などの液体が製品の内部に入らないよう注意してください。液体が入ると電子回路が破損するおそれがあります。
- ► 製品をACアダプターを使って運転する場合: ACアダプターをコンセントから抜き取る前に、製品の電源をオフにしてください。
- ► 製品をACアダプターを使って運転する場合: 製品を長期間にわたって使用しない場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。そうしないと、製品に電流が流れ続けます。
- ► 製品を乾電池または充電電池で運用する場合: 製品を長い間ご使用にならない場合は、乾電池または充電電池を取り外してください。そうしないと、製品に電流が流れ続けます。
- ► 製品を落下させないでください。
- ► 本製品を衝撃や振動にさらさないでください。
- ► 本文書の該当する節に説明されているように、使用前には毎回機能点検を実施してください。正常に機能しない、または損傷している状態で本製品を使用することは許されません。
- ► 製品を直射日光にさらさないでください。また熱源のすぐ近くに置かないでください。温度が高すぎると、電子回路が破損するおそれがあります。
- ► 急激な温度変化を避けてください。温度差が20°Cを超える環境に本製品を輸送する場合は、電源をオンにするまで最低2時間は製品を新しい環境になじませる必要があります。そうしないと結露が生じ、電子回路が損傷するおそれがあります。
- ► 本製品は、「技術仕様」の項に記載されている所定の環境条件下でのみご使用ください。
- ► 本製品は、「技術仕様」の項に記載されている所定の環境条件下でのみ保管してください。
- ► 洗浄剤および消毒剤は、「衛生的管理」の項に記載の仕様に適合するもののみを使用してください。

気をつけて！

製品の破損

- ► 最大測定重量を超えないよう注意してください。

17-10-07-706-016_2026-08S

測定結果の取扱い

⚠ 警告！

患者の身に危険

誤解釈を防ぐため、医療目的の測定結果は、SI単位 (キログラム/グラム、メートル/センチメートル) のみで表示・使用しなければなりません。測定結果を他の単位で表示するオプション機能の付いた製品もありますが、これはあくまで追加機能です。

► 測定結果には必ずSI単位を使用してください。

► 非SI単位での測定結果を使用した場合は、使用者であるあなたが単独で責任を負います。

気をつけて！

整合性を欠いた測定結果

► 製品による測定値を保存したり、再利用 (たとえばsecaソフトウェアまたは情報システムで) する前に、その測定値が妥当なものであることを確認してください。

► 測定値がsecaソフトウェア、または電子カルテシステムに転送されたら、それを継続利用する前に、その測定値が妥当であり、当該の患者に正しく割り当てられていることを確認してください。

気をつけて！

他の超音波発信機による誤作動

他の超音波発信機 (自動ドア開放装置など) が製品の至近の場所にあると、誤測定の原因になります。

► 同じ部屋に、または本製品の至近の場所に他の超音波発信機がないことを確認します。

気をつけて！

反射によるエラーメッセージ

物体または人が本製品の至近の場所にあると誤測定の原因になります。

► 測定プロセス中は、体重計の前および横0.5メートル以内に物体または人がいないようにしてください。

► 製品が壁から0.2メートル以上離れていることを確認してください。

► 患者が頭頂部に髪飾りをつけていないことを確認してください。

17-10-07-706-016_2026-08S

梱包材の取扱い

警告！

窒息の危険

プラスチックフィルム製の梱包材 (ビニール袋など) で、窒息を引き起こす危険があります。

► 梱包材は、子供の手が届かない場所に保管してください。

► 純正梱包材を紛失した場合は、窒息の危険を低下させるために、必ず安全穴をあけたビニール袋を使用してください。なるべく再活用できる材料をご使用ください。

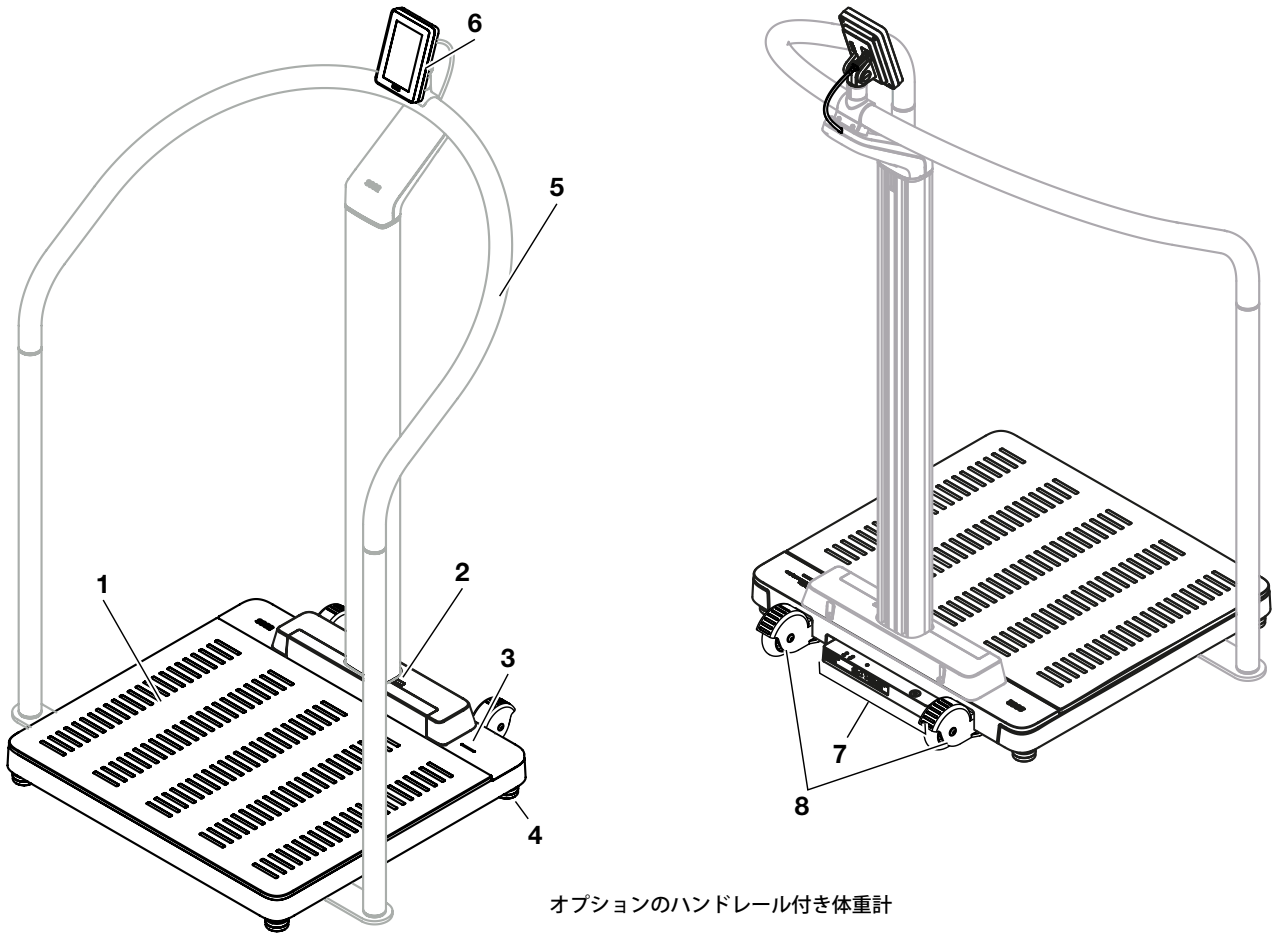
注意事項

純正梱包材は、後で使用するために保管しておいてください (たとえばメンテナンスのための返送のため)。

17-10-07-706-016_2026-08S

4 概要

4.1 操作部: ハンドレールとの組み合わせ



オプションのハンドレール付き体重計

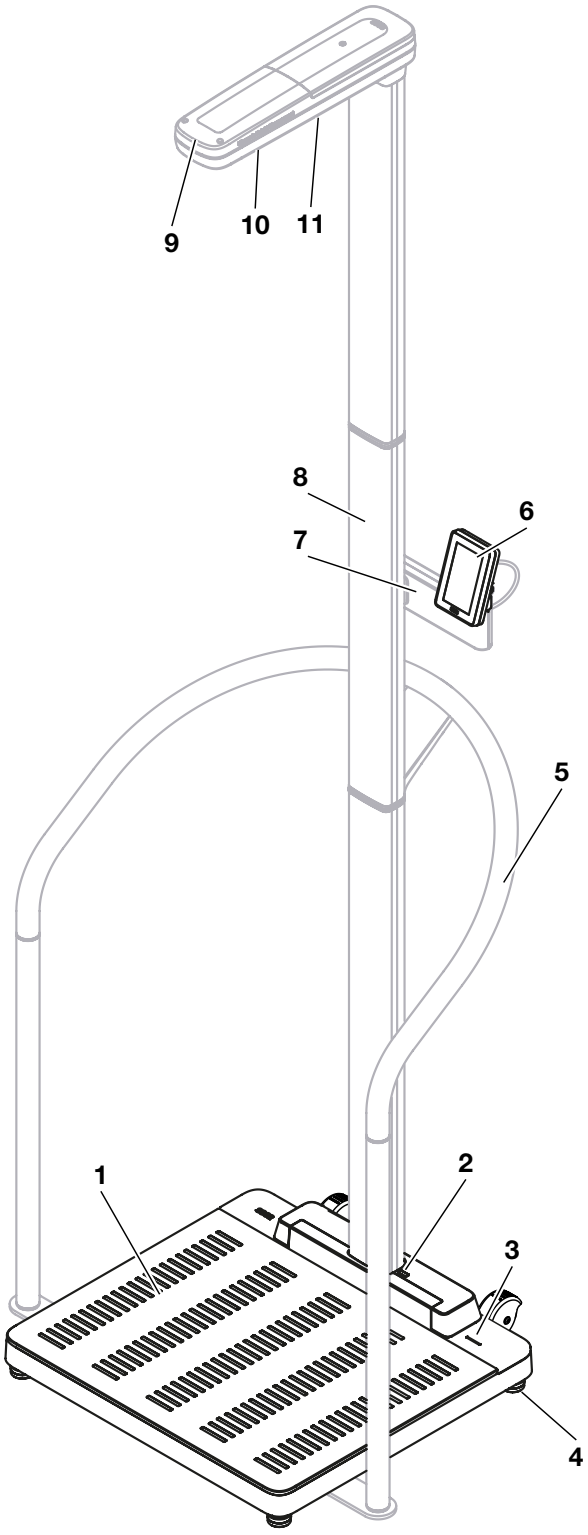
項目	製品コンポーネント	説明
1	計量台	• 患者の体重を測定します • 体重測定用の足形が点灯
2	赤外線ポート	機能拡張用、現在機能なし

17-10-07-706-016_2026-08S

項目	製品コンポーネント	説明
3	LED「測定プロセス」	データ検出およびデータ転送のステータスを表示します (前提条件: ソフトウェアと接続されていること seca connect 103) • 緑に点灯：測定プロセス中 • 緑に点滅 (約5秒間): 測定結果を電子カルテシステムに送信中 (設定に応じて異なる) • 緑に点灯 (約5秒間): 測定結果の電子カルテシステムへの送信が完了 (設定に応じて異なる) • 赤に点灯 (約5秒間): データ転送中または測定プロセス中にエラー発生 **注意事項** どのデータを検出し、転送するかは、ソフトウェアseca connect 103で設定します。ご質問は、管理者またはホスピタルエンジニアにお問い合わせください。
4	脚部調整ねじ	製品の正確な位置調整に使用 (4個)
5	seca 455 ハンドレール (オプション)	• しっかりと立つことができない患者をサポートするために使用 • マルチ機能ディスプレイの取付可能
6	マルチ機能ディスプレイ	集中制御/表示部 → ディスプレイのアイコン (メニュー), ページ 23
7	接続パネル	電源供給およびデータ転送用に使用 → ポート, ページ 28
8	キャスター	少し離れているところまで持ち運ぶために使用 (2個)

17-10-07-706-016_2026-08S

4.2 操作部: 超音波式身長計との組み合わせ



正面図、オプションのコンポーネントを備えた体重計:
ハンドレール、超音波式身長計



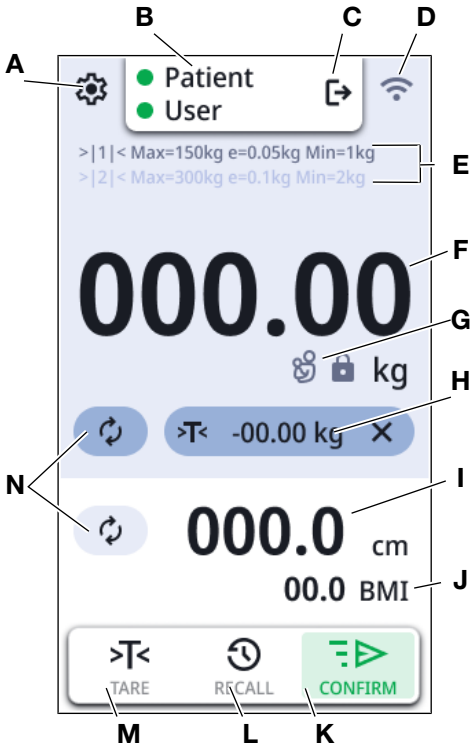
背面図、体重計
オプションの超音波式身長計を備えた体重計

17-10-07-706-016_2026-08S

項目	製品コンポーネント	説明
1	計量台	• 患者の体重を測定します • 体重測定および身長測定用の足形が点灯
2	赤外線ポート	機能拡張用、現在機能なし
3	LED「測定プロセス」	データ検出およびデータ転送のステータスを表示します (前提条件: ソフトウェアと接続されていること seca connect 103) • 緑に点灯：測定プロセス中 • 緑に点滅 (約5秒間): 測定結果を電子カルテシステムに送信中 (設定に応じて異なる) • 緑に点灯 (約5秒間): 測定結果の電子カルテシステムへの送信が完了 (設定に応じて異なる) • 赤に点灯 (約5秒間): データ転送中または測定プロセス中にエラー発生 **注意事項** どのデータを検出し、転送するかは、ソフトウェアseca connect 103で設定します。ご質問は、管理者またはホスピタルエンジニアにお問い合わせください。
4	脚部調整ねじ	製品の正確な位置調整に使用 (4個)
5	seca 455 ハンドレール (オプション)	しっかりと立つことができない患者をサポートするために使用
6	マルチ機能ディスプレイ	集中制御/表示部 → ディスプレイのアイコン (メニュー), ページ 23
7	マルチ機能ディスプレイ用ホルダー	マルチ機能ディスプレイを身長計に取り付けるために使用
8	超音波式身長計 seca 257 (オプション)	身長測定に使用 → 互換性のあるseca製品, ページ 95
9	LED「動作状態」	身長計の動作状態を表示します
10	超音波センサー	身長測定に使用
11	スピーカー	音声出力に使用
12	接続パネル	電源供給およびデータ転送用に使用 → ポート, ページ 28
13	キャスター	少し離れているところまで持ち運ぶために使用 (2個)

17-10-07-706-016_2026-08S

4.3 ディスプレイのアイコン (メイン画面)



項目	ディスプレイエレメント	説明
A		メニューを開く (→ 環境設定, ページ 55)
B	• : Patient (患者) • : User (ユーザー)	サードパーティ製の電子カルテシステムに接続されている場合のみ (seca connect 103経由) : IDが取得されたことを表示
C		使用者のログアウト: 取得したIDは破棄されます。
D		Simple Print有効: 本機器は、プリンターとの連携動作に対応しています
		Configuration Mode (設定モード)有効: 詳細設定を行うためのウェブサーバーが有効になっています

17-10-07-706-016_2026-08S

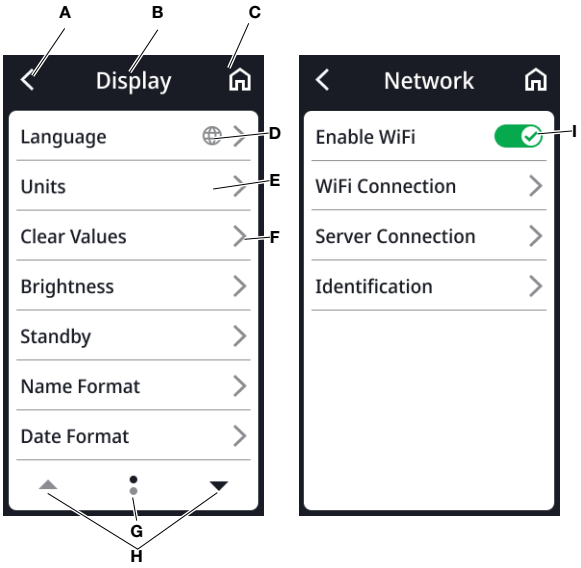
項目	ディスプレイエレメント	説明
		Wi-Fi接続のステータス表示: •  Wi-Fi利用不可 •  Wi-Fi有効、信号なし • 信号が極めて弱い •  信号が弱い •  信号が良好 •  信号が最適
		LAN接続のステータス表示: •  利用不可 • 無効 •  有効
E	体重測定のデータ	• 体重測定領域: →|1|←、 →|2|← • Max: 体重測定領域ごとの最大荷重 • e: 目盛 (検定付モデル) • d: 目盛 (非検定付モデル) • Min: 体重測定領域ごとの最小荷重
F	**NET**	正味体重: 風袋値を差し引いた値を表示
	ディスプレイフィールド **Weight (体重)**	体重: 単位: • キログラム • ポンド (非検定付モデル)
G		前提条件: 計量台に負荷がかかっており、**Autohold (自動保持)**機能が有効になっていること • : 体重値 安定 • : 体重値 不安定
		• **Mother/Child (母/子ども)**機能が有効 • 表示されている値は、子どもの体重です (母親の体重は風袋値として保存)

17-10-07-706-016_2026-08S

項目	ディスプレイエレメント	説明
H		風袋バー (風袋値が有効になると表示されます): • 測定を繰り返します • 現在の風袋値 • 風袋値を削除
I	ディスプレイフィールド **Height (身長)**	身長、手動入力する場合はタップします: 単位: • センチメートル • フィート/インチ (非検定付モデル)
J	ディスプレイフィールド 「Body-Size-Indicator」	Body-Size-Indicator (切り替えにはディスプレイフィールドをタップします): • **BMI**: ボディマス指数 (kg/m^2): 自動算定 • **BSA (DuBois)**: 体表面積 (m^2): 自動算定 • **BSA (Haycock)**: 体表面積 (m^2): 自動算定 • **BSA (Mosteller)**: 体表面積 (m^2): 自動算定 Body-Size-Indicator (メニューで有効/無効にする: → BMI/BSAの選択, ページ 65)
K		**CONFIRM (確定)**ボタン: データを電子カルテシステム (KIS) に送信します •  (緑のアイコン): 電子カルテシステムに接続されている場合 •  (白いアイコン): スタンドアロン動作時、機能なし
L		**RECALL (リコール)**ボタン: 前回の測定値を表示します (→ 前回測定した体重の表示, ページ 43)
M		**Tare Assistant (風袋アシスタント)**ボタン: 追加重量を差し引きます • → 乳児/幼児の体重測定, ページ 43 • → 衣類/アクセサリーの風袋引き, ページ 46 • → 追加重量の風袋引き, ページ 47
N		現在の患者に対する測定を繰り返します • 現在の患者の体重をもう一度測定します • 現在の患者の身長をもう一度測定します
図なし		手動入力の確定
図なし		次のステップに進みます

17-10-07-706-016_2026-08S

4.4 ディスプレイのアイコン (メニュー)



項目	アイコン	説明
A		上位のメニューレベルに戻る
B	ヘッダー	現在のメニューレベルを表示します
C		メイン画面に戻る
D		このアイコンが付いているボタンを押すと、メニュー項目**Display (表示)\Language (言語)**に移動します
E		メニュー項目はロックされています。ロック解除は管理者が行います。
F		• サブメニューあり • 設定オプションあり
G		• 各メニューレベルごとのページ数 (ここでは: 2) • 現在のページが表示されます (ここでは: 1)
H		メニューのページを選択
I		タップする: 機能を有効/無効にする •  機能が有効 •  機能が無効

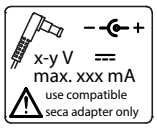
4.5 マーク

製品および型番プレートに記されているマーク	
アイコン	意味
	メーカーの名称および住所、製造年月日
UDI	Unique Device Identification (製品識別番号)
	商品番号
	シリアルナンバー
GAL	値 (m/s^2) (タイプにより異なる) • 地球上での重力加速度を示す • 所定の立地に左右される
ProdID	製品識別番号
Approval Type	型式認定の型式名
	電子版取扱説明書
	製品が転倒する可能性があります。押したり寄りかかったりしないでください (ハンドレール付きまたは身長計付きの製品)
	電子医療機器、タイプBF
IP21	保護等級はIEC 60529準拠: • 直径12.5mmを超える固い異物に対する保護 • 指の侵入に対する保護 • 水滴に対する保護
e	質量単位での値 (検定済みモデル) 体重計の評価や検定に使用されます
→|x|←	有効な体重測定領域
	指令2014/31/EUに準拠した検定クラスIIIの体重計

17-10-07-706-016_2026-08S

製品および型番プレートに記されているマーク	
アイコン	意味
CE M22 0102 0123	製品はEU指令に適合しています • **M:** 非自動はかり指令2014/31/EUに準拠した適合マーク (検定付モデル) • **22:** (例：2022年) 適合宣言が行われ、CEマークが貼付された年 (検定付モデル) • **0102:** 度量衡極に関する指定機関 (検定付モデル) • **0123:** 医療機器の指定機関
MD	医療機器規則 (EU) 2017/745に準拠
TÜV SÜD C US	製品は米国およびカナダの要件を満たします。認定試験機関 (NRTL) であるTÜV SÜD Product Services GmbHによる認証および試験済み。
UK CA M22 xxxx yyyy	製品はイギリスの指令に適合 • **M:** 非自動はかり指令UK SI 2016 Nr. 1152に準拠した適合マーク (検定付モデル) • **22:** (例：2022年) 適合宣言が行われ、UKCAマークが貼付された年 (検定付モデル) • **xxxx:** イギリス医療機器の指定機関 • **yyyy:** イギリスの計量認定機関 (検定付モデル)
UK REP	輸入業者/イギリスの代表者： seca Ltd 40 Barn Street B5 5QB Birmingham United Kingdom
CH REP	輸入業者/スイスの代表者： seca ag (schweiz) Medizinische Waagen und Messsysteme Schönmatt Str. 2 CH-4153 REINACH
	製品は日本の無線通信機器に関する規制に準拠しています。
FC	米国連邦通信委員会 (FCC) のマーク
FCC ID	米国連邦通信委員会 (FCC) の製品承認番号
IC ID	カナダ通産省の製品承認番号

17-10-07-706-016_2026-08S

製品および型番プレートに記されているマーク	
アイコン	意味
	電源接続ポートの型番プレート • 所要電源電圧 (V) • 最大消費電力 (mA) • –⊂+: 電源プラグの極性に注意 • ⎓: 製品は直流電流のみを使用 • ⚠: 互換性のあるseca製ACアダプターのみを使用してください
	LAN ポート
	USBポート
	LED「動作状態」
	LED「接続状態」
	WPSボタン
	リセットボタン
	マルチ機能ディスプレイ用ポート
	製品を家庭ゴミとして廃棄しないこと

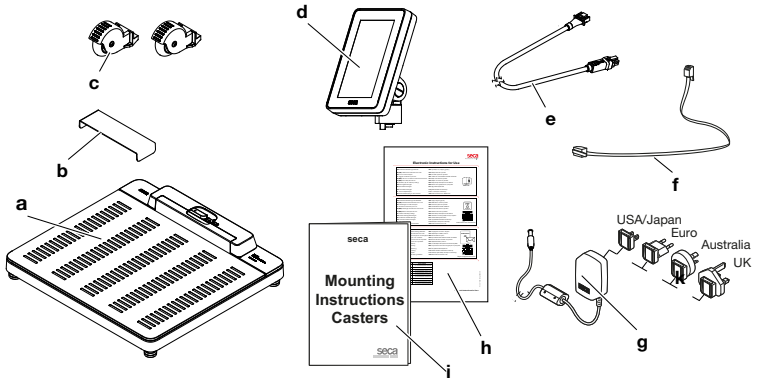
梱包材に表記されているマーク	
記号	意味
	水や液体から保護すること
	必ず製品の箱に付いている矢印の向きが上になるようにする 直立状態で輸送・保管を行うこと
	壊れやすいので、投げたり落としたりしない
	輸送・保管時の最小/最大許容温度

17-10-07-706-016_2026-08S

梱包材に表記されているマーク	
記号	**意味**
	輸送・保管時の最小/最大許容湿度
	輸送・保管時の最小/最大許容気圧
	梱包をここから開ける
	梱包材はリサイクルプログラムで廃棄可能

5 製品の使用開始

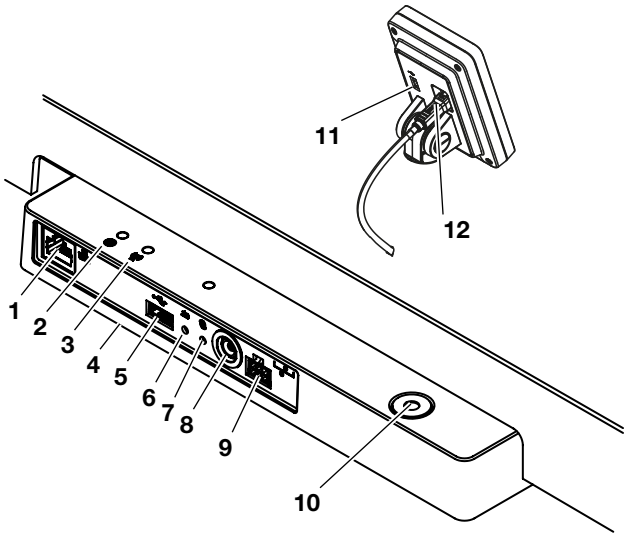
5.1 同梱品



項目	構成部品	個数
a	体重計	1
b	水滴防止カバー、透明	1
c	短距離輸送用ローラー	2
d	マルチ機能ディスプレイ	1
e	ディスプレイケーブル	1
f	ネットワークケーブル	1
g	アダプター付きACアダプター	1
h	電子版取扱説明書に関する情報 (eIFU)	1
i	ローラーの取付説明書	1

17-10-07-706-016_2026-08S

5.2 ポート



項目	製品コンポーネント	機能
1	LAN ポート	製品を所属機関の電子カルテシステムに接続するために使用 (Wi-Fi接続の代わり、seca connect 103ソフトウェアが必要)。
2	LED「動作状態」	• 緑に点灯：製品の作動準備完了 • 赤に点灯: 機器が故障している • 緑に点滅: 製品がアクセスポイントとして有効
3	LED「接続状態」	• 緑に点滅: ネットワーク接続の確立中 • 緑に点灯：ネットワーク接続が確立されている • 赤に点灯: ネットワーク接続に障害がある
4	Wi-Fiモジュール (内部)	製品を所属機関の電子カルテシステムに接続するために使用 (LAN接続の代わり、seca connect 103ソフトウェアが必要)
5	USBポート、計量台	本製品バージョンには機能しません。マルチ機能ディスプレイのUSBポートを使用してください
6	リセットボタン	• 長押しする (約8秒間): 設定のリセット • 短く押す (約1秒間): アクセスポイント機能の有効化/無効化
7	WPSボタン	Wi-Fi接続をWPS経由で確立
8	電源接続部	ACアダプターの接続に使用
9	ディスプレイポート	本製品バージョンには機能しません。ディスプレイは製品組立て時に内部ポートに接続されます
10	水平器	製品が水平に設置されているかを表示

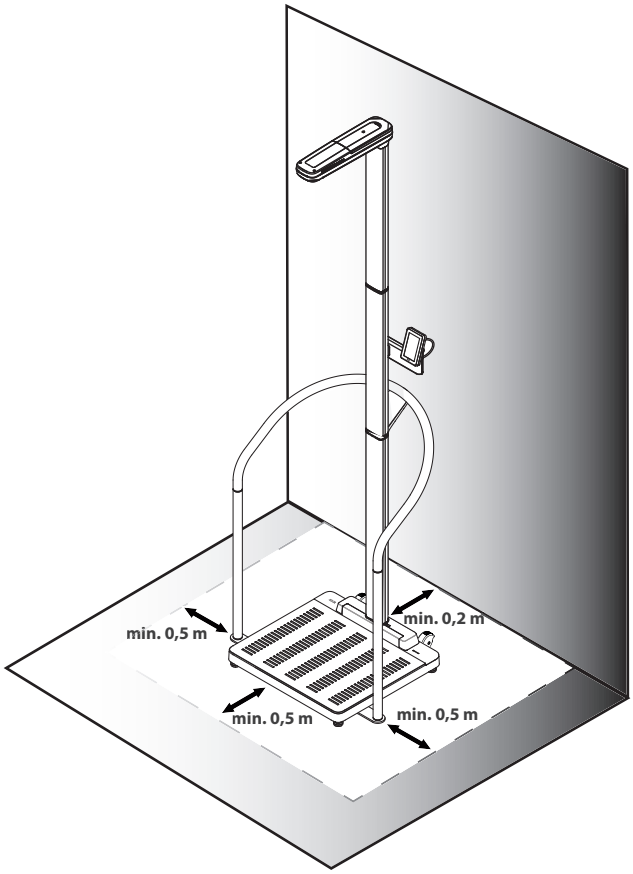
17-10-07-706-016_2026-08S

項目	製品コンポーネント	機能
11	USBポート、マルチ機能ディスプレイ	バーコードスキャナーを接続するために使用します (付属品が必要: スキャナーホルダーseca 463) → オプションの付属品および交換部品, ページ 94
12	ディスプレイポート	マルチ機能ディスプレイへの電源供給およびデータ転送に使用

5.3 製品の設置

正確な測定結果を得るためには、設置場所の床は平坦で安定していなければなりません。木材フローリングのようなやわらかい床板は、患者の体重でたわみ、測定結果に誤りを生じさせます。

1. 製品は堅い平面上に設置してください。
2. 超音波式身長計付きの製品の場合のみ: 図に表示された領域を、カラーの粘着テープなどでマークします。



製品構成の例: 体重計 seca 655
ハンドレール seca 455、超音波式身長計 seca 257

17-10-07-706-016_2026-08S

気をつけて！

他の超音波発信機による誤作動

他の超音波発信機 (自動ドア開放装置など) が製品の至近の場所にあると、誤測定の原因になります。

► 同じ部屋に、または本製品の至近の場所に他の超音波発信機がないことを確認します。

気をつけて！

反射によるエラーメッセージ

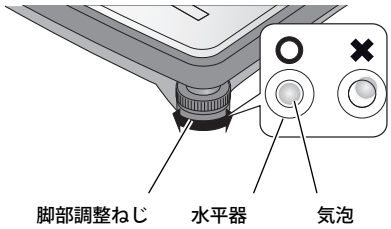
物体または人が本製品の至近の場所にあると誤測定の原因になります。

► 測定プロセス中は、体重計の前および横0.5メートル以内に物体または人がいないようにしてください。

► 製品が壁から0.2メートル以上離れていることを確認してください。

► 患者が頭頂部に髪飾りをつけていないことを確認してください。

3. 脚部調整ねじを回して、製品の位置を調整します。



⇨ 水平器内の気泡が円の中心にあれば、製品は水平に置かれています。

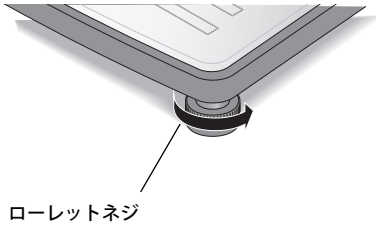
⚠ 注意！

安定性の不足による怪我

脚部調整ねじを引き出しすぎると、ねじが製品から外れる可能性があります。その場合、製品の安定性が失われます。

► 脚部調整ねじは、10 mm以上引き出さないでください。

► ねじを最大に引き出した状態でも、製品を水平に調整できない場合は、その設置場所が不適切ということになります。製品を適切な場所に設置してください。



17-10-07-706-016_2026-08S

4. 調整ねじを矢印方向に回して締めます。
   ⇨ 脚部調整ねじは、位置ずれを防止するよう設計されています。
5. 超音波式身長計が取り付けられている場合は、校正してください → 超音波式身長計の校正, ページ 63。

5.4 バーコードスキャナーの接続 (オプション)

マルチ機能ディスプレイのUSBポートにはバーコードスキャナーを接続することができます。

バーコードスキャナーは次の機能に必要となります:

- **環境設定**: ネットワークデータをソフトウェア**seca connect 103**で定義し、QRコードで製品に転送します: → ネットワーク機能のセットアップ, ページ 69
- **操作**: 患者IDおよび使用者IDを読み込み、測定結果を電子カルテシステムに転送します: → 測定プロセスの終了, ページ 50

⚠ 警告！
怪我

► 接続ケーブルは、患者に引っ掛かったり、絡まったりしないよう敷設してください。

► 接続ケーブルは患者および使用者がつまずかないように敷設してください。

注意事項

► バーコードスキャナーの許容最大消費電力に注意してください。

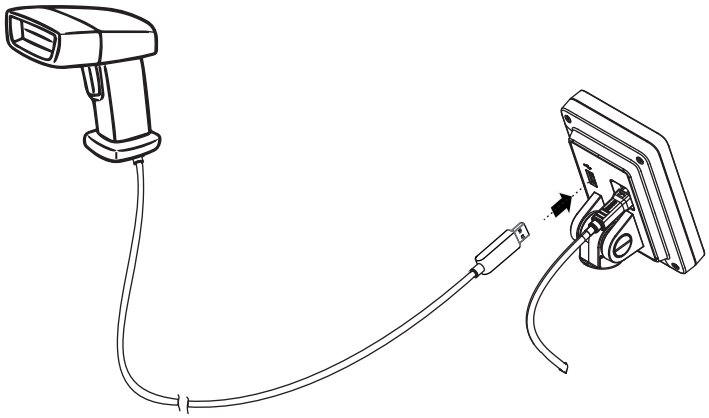
► secaが推奨するバーコードスキャナー以外は使用しないでください 。

► この装置はNFC/RFIDスキャナと互換性があります。詳細についてはseca Serviceにお問い合わせください。

バーコードスキャナーを接続するには、以下の手順に従ってください:

1. 製品が電源供給から切断されていることを確認してください。
2. バーコードスキャナーのUSBプラグをマルチ機能ディスプレイのUSBポートに差し込みます。

17-10-07-706-016_2026-08S



3. バーコードスキャナーを適切なホルダーに吊るします (スキャナーホルダー**seca 463** → オプションの付属品および交換部品, ページ 94など)。

   気をつけて！

   誤測定

   バーコードスキャナーとスキャナーホルダーが、製品の重さに敏感な領域に位置しています。スキャン後、バーコードスキャナーがスキャナーホルダーに戻されていないと、測定結果に狂いが生じます。

   ► スキャナーは、スキャンの度に、スキャナーホルダーに戻して掛けてください。

4. 電源供給を確立します→ 電源供給の確立, ページ 32。

5.5 電源供給の確立

製品への電源供給にはACアダプターを使用します。

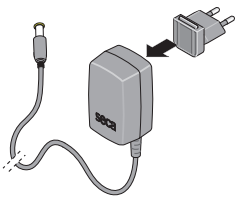
警告！

不正なACアダプターによる人身傷害および製品の破損

市販のACアダプターは、本製品に指定されている電圧より高い電圧を供給するおそれがあります。測定装置が過熱し、発火が生じたり、溶けたり、ショートしたりするおそれがあります。

► 12 Vの制御出力電圧を供給するseca純正のACアダプターを必ずご使用ください。

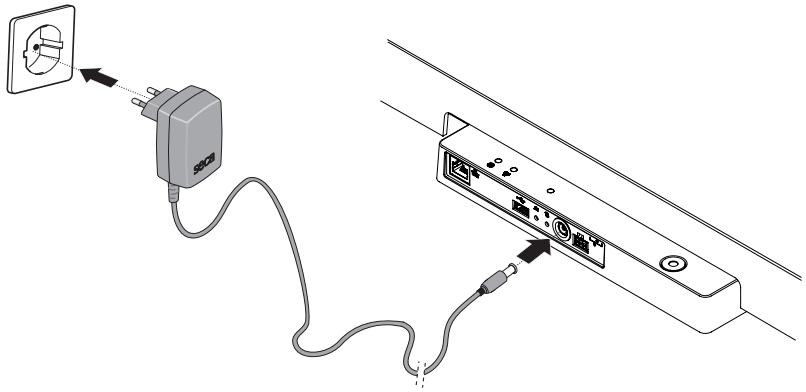
1. 電源供給に必要な変換アダプターをACアダプターに差し込みます。



2. ACアダプターのDCプラグを、製品の接続ジャックに差し込みます。

17-10-07-706-016_2026-08S

3. ACアダプターを電源コンセントに差し込みます。



4. 機能点検を行います→ 機能点検, ページ 81。

5.6 水滴防止カバーの取り付け

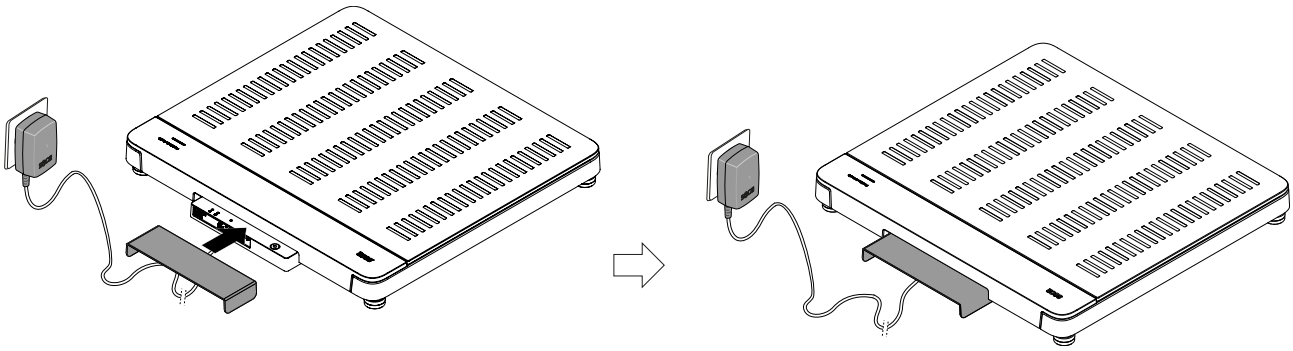
気をつけて！

液体の浸入による製品の破損

水滴やその他の滴り落ちる液体が接続パネルから製品内部に浸入すると、製品が損傷する可能性があります。

► 製品は必ず水滴防止カバーを取り付けた状態で操作してください。

1. すべてのケーブル接続は、本取扱説明書および互換性のある製品の組立説明書に従って行ってください。
2. 図のように、水滴防止カバーを接続パネルにかぶせます。
3. 水滴防止カバーをカチッと音がするまで計量台の下に差し込みます。



17-10-07-706-016_2026-08S

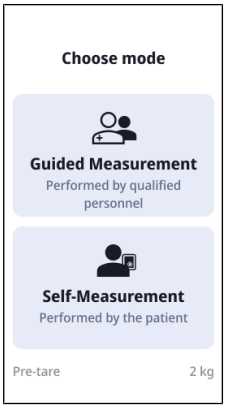
5.7 言語と測定モードの選択

本製品を始めて使用する場合、ディスプレイ言語を設定し、測定モードを選択する必要があります。

1. 電源供給を確立してください。
   ⇨ 利用可能な言語が表示されます。
2. 希望する言語をタップします (ここでは: 英語)。



3. ✔ ボタンをタップして、入力を確定します。
   ⇨ 選択されたディスプレイ言語が適用されます。
   ⇨ モード選択が表示されます。



注意事項

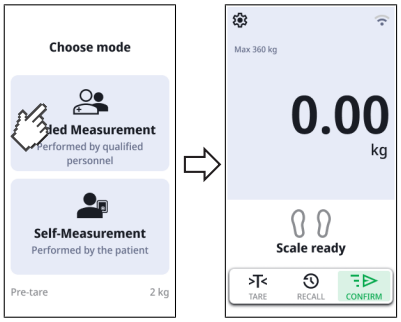
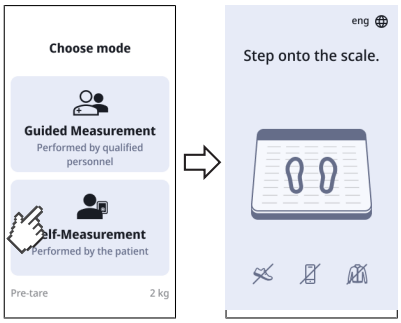
言語選択は、初回使用時にのみ表示されます。通常使用時は、**Settings (設定)** で言語を変更できます。

測定モードを変更するには、本製品を再起動する必要があります。

17-10-07-706-016_2026-08S

4. 希望するモードをタップします。

   ⇨ 本製品は選択したモードに切り替わり、使用可能な状態になります。

モード	表示
Guided Measurement (ガイド付き測定)→ 操作, ページ 37	
Self-Measurement (自己測定)→ 「自己測定」の使用, ページ 52	

5.8 製品設定の調整

製品をさまざまな使用状況に合わせてセットアップするには、以下の方法があります:

- 製品設定の調整
- → Menu (メニュー)の呼出し/終了, ページ 56
- → ネットワーク機能のセットアップ, ページ 69
- → 超音波式身長計の校正, ページ 63

17-10-07-706-016_2026-08S

5.9 製品の移動

本製品には2個のキャスターが付いており、これにより短距離の移動が可能です。

注意！

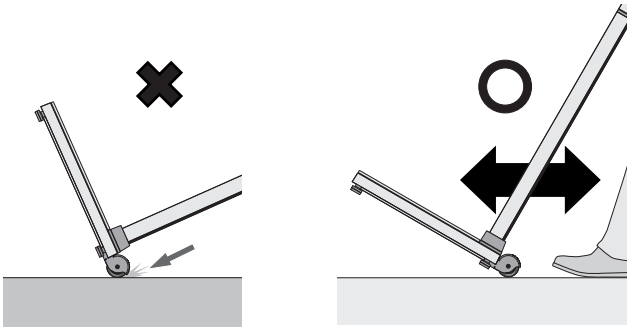
怪我、製品の破損

移動するためには、本製品を傾けます。製品を不用意に傾けたり運搬したりすると、怪我や機器の損傷につながるおそれがあります。

► 移動の過程全体を通して、周囲に他に人がいないことを確認してください。

► 移動の過程全体を通して、周囲に物体がないことを確認してください。

1. 水滴防止カバーの取り外し。
2. 製品のケーブル接続をすべて外します (電源供給、ネットワーク等)。
3. キャスターで自由に動かせるようになるまで本製品を傾けます。



4. 製品を新たな設置場所に移動させます。
5. 製品を設置します。
6. 再びケーブル接続を確立します。
7. 水滴防止カバーを取り付けます。

17-10-07-706-016_2026-08S

6 操作

警告！

転落による負傷

► 製品がしっかりかつ水平に設置されていることを確認してください。

► 接続ケーブル (ある場合) は、使用者や患者が足を引っかけてつまずくことがないように敷設してください。

► 本製品は、立ち上がる時の支えとしては設計されていません。体が思うように動かない人が車椅子から立ちあがる際などには、身体を支えてあげてください。

► 患者が計量台の角の部分に直接乗り降りしないよう、注意してください。

► 患者が計量台にゆっくりと安全に乗り降りするようにしてください。

警告！

足を滑らせる危険

► 患者が計量台に乗る前に、計量台が乾いていることを確認してください。

► 患者が計量台に乗る前に、患者の足が濡れていないことを確認してください。

► 患者が計量台にゆっくりと安全に乗り降りするようにしてください。

注意事項

一部の機能では、使用できるかどうかが作動モードによって異なります。現在の作動モードでは使用できない機能が必要な場合、管理者またはホスピタルエンジニアに作動モードを変更できるかどうかを確認してください。

6.1 体重測定

注意！

転落による負傷

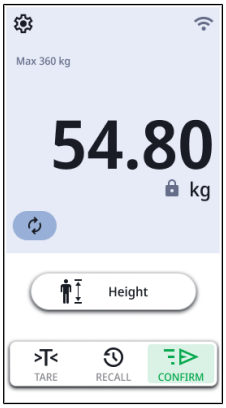
体が思うように動かない人は、計量台への乗り降りの際に転倒することがあります。

► 体が思うように動かない人の場合、体重計への乗り降りの際に体を支えてください。

1. 計量台に何も載っていないことを確認します。
2. 患者に計量台に乗ってもらいます。

17-10-07-706-016_2026-08S

3. 患者に静かに立っていてもらいます。
4. 安定した測定値が表示されるまで待ちます。
5. 測定結果を読み取ります。



6.2 身長を手動で入力する

注意！

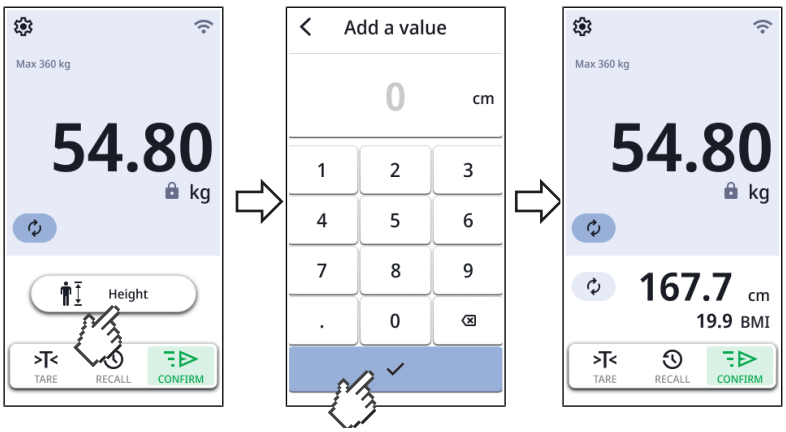
患者の身に危険

誤解釈を防ぐため、医療目的の測定結果は、SI単位 (キログラム/グラム、メートル/センチメートル) のみで表示・使用しなければなりません。測定結果を他の単位で表示するオプション機能の付いた製品もありますが、これはあくまで追加機能です。

► 測定結果には必ずSI単位を使用してください。

► 非SI単位での測定結果を使用した場合は、使用者であるあなたが単独で責任を負います。

1. フィールド**Height (身長)**をタップします。
2. 身長を入力します。



17-10-07-706-016_2026-08S

3. ✔ ボタンをタップして測定結果を適用します。
   ⇨ 測定結果が表示されます。
   ⇨ 有効になると、**BMI**または **BSA** (ここでは: **BMI**) が自動的に算出され表示されます。
4. 続行するには以下の方法があります:
   ► スタンドアロン製品: 測定結果を手動で患者カルテに入力します
   ► ネットワーク接続可能な製品: 測定プロセスを終了します: → 測定プロセスの終了, ページ 50

6.3 体重と身長の測定 (超音波式身長計付き製品)

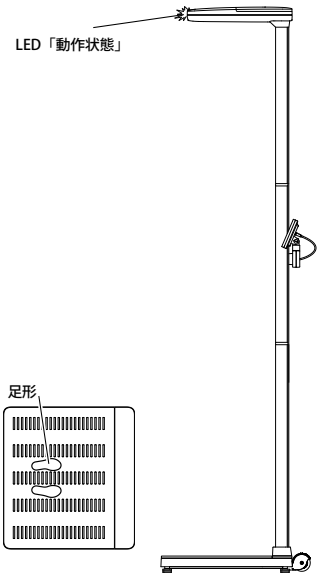
注意！
転落による負傷
体が思うように動かない人は、計量台への乗り降りの際に転倒することがあります。
► 体が思うように動かない人の場合、体重計への乗り降りの際に体を支えてください。

注意！
間違った姿勢による誤測定
患者の姿勢が正しくなければ、正確に身長を測定することはできません。これにより、誤った解釈となり、結果として誤診につながる可能性があります。
► 測定を開始する前に、患者が本取扱説明書に記載されているとおりに、正しい姿勢をとっていることを確認してください。

気をつけて！
反射によるエラーメッセージ
物体または人が本製品の至近の場所にあると誤測定の原因になります。
► 測定プロセス中は、体重計の前および横0.5メートル以内に物体または人がいないようにしてください。
► 製品が壁から0.2メートル以上離れていることを確認してください。
► 患者が頭頂部に髪飾りをつけていないことを確認してください。

以下で説明する測定プロセスは、工場出荷時にデフォルトとして設定されている音声ガイダンスに基づいています。設定方法はこちらをご覧ください: → 言語ガイドの設定 (超音波式身長計付きの製品), ページ 75。

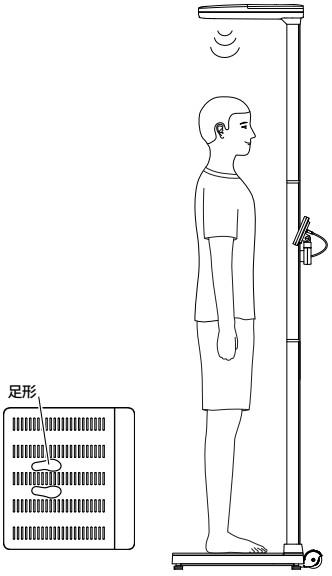
17-10-07-706-016_2026-08S



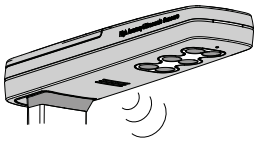
✓ 計量台に負荷がかかっていない
✓ 超音波ヘッドのLED「動作状態」が点灯
✓ 計量台の足形が点灯

1. 必要に応じてマルチ機能ディスプレイの画面をタッチして、製品をスタンバイ状態から復帰させます。





2. 患者にポールの方を向いて計量台に乗ってもらいます。
3. 患者に製品の指示に従うようお願いします。

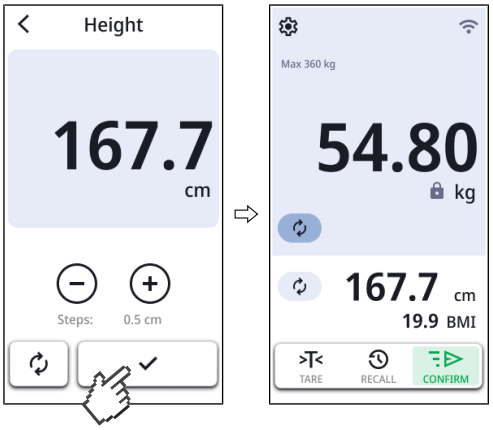


4. 患者の姿勢が正しいことを確認してください:
   - ► 製品のポールに顔を向ける
   - ► 足を点灯している足形の上に乗せます
   - ► 背筋を伸ばした姿勢: 背中と頭をまっすぐに
5. 安定した測定値が表示され、**Height (身長)**ボタンが表示されるまで待ちます。



17-10-07-706-016_2026-08S

6. フィールド**Height (身長)**をタップします。
   ⇨ 身長の測定がスタートします。
7. 測定が完了するまで待ちます。
   ⇨ 身長が表示されます。
8. 続行するには以下の方法があります:
   ► 測定結果を調整する: ⊖または⊕ボタンを使用して値を増減します
   ► 測定結果を適用する: ✓ ボタンをタップします



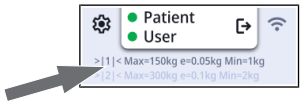
   ⇨ 測定結果が表示されます。
   ⇨ 有効になると、**BMI**または **BSA** (ここでは: **BMI**) が自動的に算出され表示されます。
9. 測定の完了方法については以下をご覧ください: → 測定プロセスの終了, ページ 50

17-10-07-706-016_2026-08S

6.4 拡張計量機能の使用

体重測定領域の切り替え

体重計のスイッチを入れると体重測定領域 1 がオンになります。特定の体重値を超えると、体重計は自動的に体重測定領域 2 に切り換わります。



► 再び体重測定領域 1 に切り替えるには、体重計から負荷を完全に取り除きます。

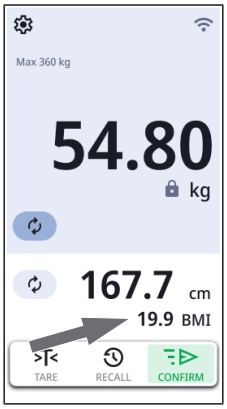
⇨ 体重測定領域 1 が再びオンになります。

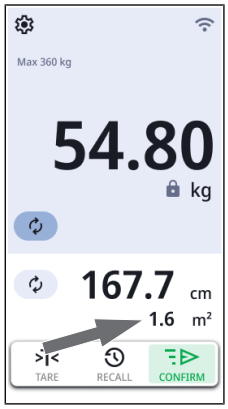
BMIまたはBSAの自動算定

製品はボディマス指数 (**BMI**) または体表面積 (**BSA**: Body-Surface-Area) を事前設定に応じて自動的に計算します (→ BMI/BSAの選択, ページ 65)。

► 取扱説明書にしたがって、患者の体重と身長を測定します。

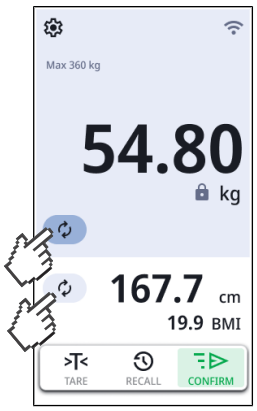
⇨ デフォルト設定に基づいて、本製品は**BMI**または**BSA**のいずれかを算出し、その結果を表示します:





再測定

患者が計量台の上に立っている状態であれば、繰り返し測定することができます。



► アイコン  をタップします。

⇨ 測定が繰り返し行われます。

17-10-07-706-016_2026-08S

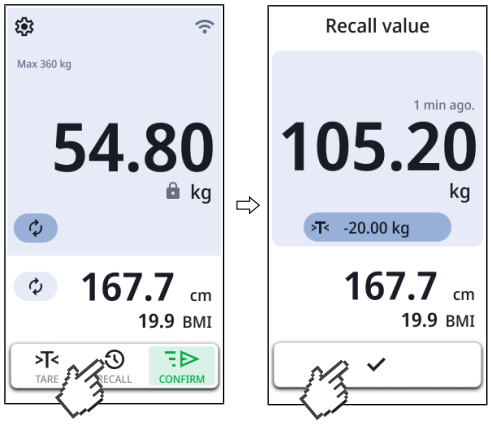
注意事項

身長測定の再測定は、超音波式身長計と併用する場合にのみ可能です。

前回測定した体重の表示

1. アイコン をタップします。

   ⇨ 前回測定された体重値が表示されます (追加重量とBMIの例):



2. 表示を閉じるには、アイコン ✓ をタップします。

乳児/幼児の体重測定

Mother/Child (母/子ども)機能によって、乳児や幼児の体重を測定することができます。体重測定中は、付添者が子供を抱っこして支えます。

⚠ **警告！**

初期重量が変わることによる誤測定

別の大人と一緒に子供の体重を測定すると、その子供の体重を正確に測定することができません。

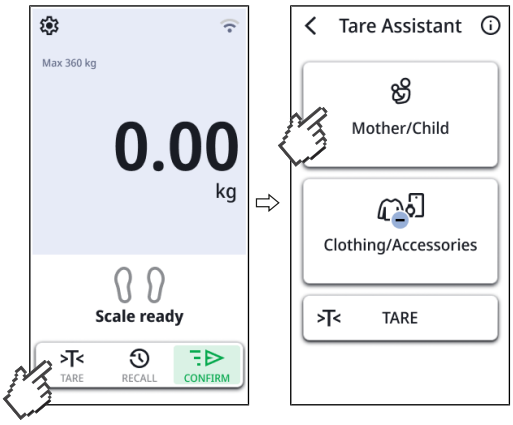
► 初期重量を測定したときと同じ大人が、必ず子供と一緒に体重測定を行うよう確認してください。

► その大人の体重が、例えば服を脱ぐなどして変化していないかを確認してください。

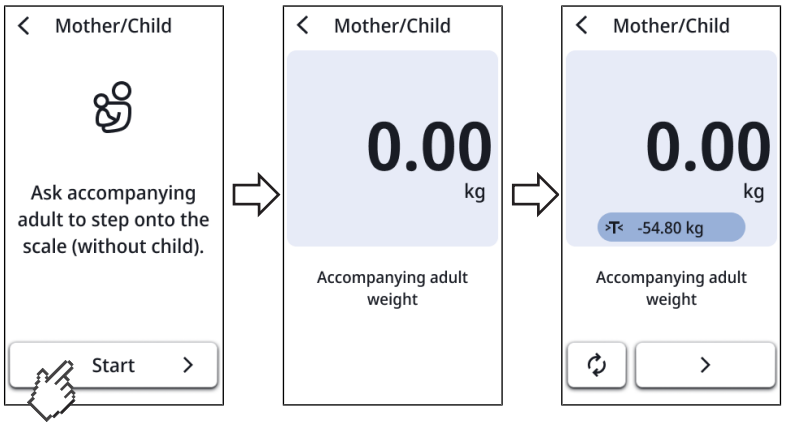
✓ 体重計に何も載せられていないこと。

17-10-07-706-016_2026-08S

1. >T<ボタンをタップします。
   ⇨ メニューTare Assistant (風袋アシスタント)が表示されます。

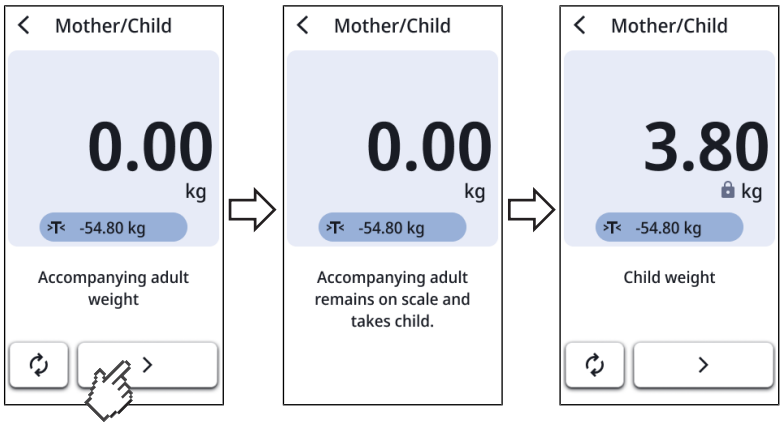


2. **Mother/Child (母/子ども)**ボタンをタップします。
3. 付添者に計量台に乗ってもらいます。
   ⇨ 付添者の体重が表示されます。



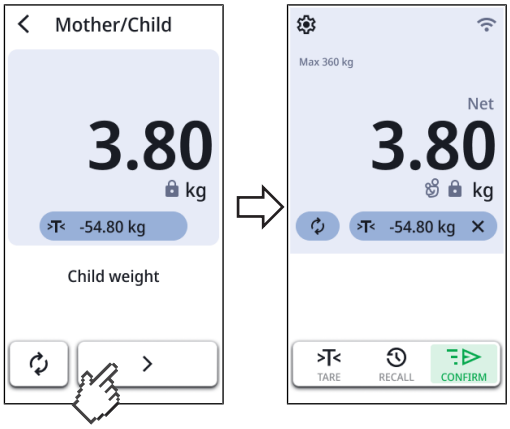
4. 安定した体重値 (アイコン ) が表示されるまで待ちます。
   ⇨ 付添者の体重は初期重量として保存され、風袋バーに表示されます (ここでは: >T< 54.85 kg)。
   ⇨ ディスプレイには0.00と表示されます。
5. 付添者に計量台にとどまるよう伝えます。
6. 付添者に子供を抱っこするよう伝えます。

17-10-07-706-016_2026-08S



7. ❯ボタンをタップします。

8. 子供の安定した体重値 (アイコン ) が表示されるまで待ちます。



9. ❯ボタンをタップします。
   ⇨ アイコン  が表示されます。
   ⇨ 本製品が電子カルテシステムに接続されていれば、ここで測定結果を送信できます。

10. この機能を無効にするには、風袋バーの✕ボタンをタップします。

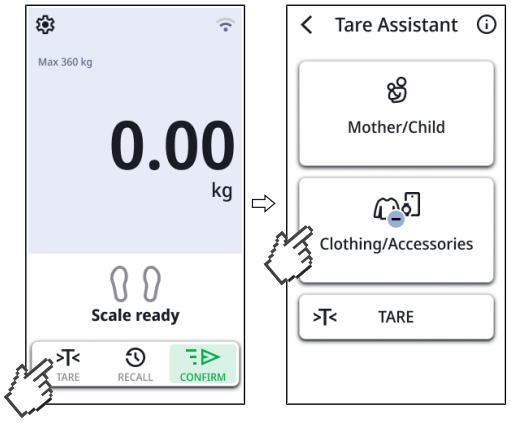
17-10-07-706-016_2026-08S

衣類/アクセサリーの風袋引き

Clothes/Accessoires (衣類/アクセサリー)の機能によって、重い衣類やアクセサリーが測定結果に影響を与えないよう防ぐことができます。

✓ 体重計に何も載せられていないこと。

1. >T<ボタンをタップします。
   ⇨ メニュー**Tare Assistant (風袋アシスタント)**が表示されます。



2. **Clothes/Accessoires (衣類/アクセサリー)**ボタンをタップします。

   注意事項

   本製品にPre-Tare（事前風袋）値が定義されている場合 (**Settings (設定)** \ **Weight (体重)** \ **Pre-tare (プリセット風袋)**)、Pre-Tare（事前風袋）値が表示されます。この値を変更せずに使用するか、現在の測定に合わせて調整することができます。

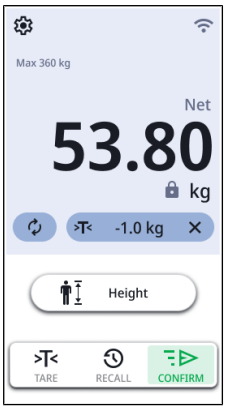
3. ⊖または⊕ボタンをタップして、体重値 (衣類、時計、携帯電話など) を追加/調整してください。



4. ✓ ボタンをタップします。
   ⇨ 風袋値が適用され、風袋バーに表示されます (>T<)。
   ⇨ ディスプレイには**0.00**と表示されます。

17-10-07-706-016_2026-08S

5. 患者に計量台に乗ってもらいます。
6. 安定した体重値 (アイコン ) が表示されるまで待ちます。



⇨ 風袋重量は自動的に差し引かれています。

⇨ 本製品が電子カルテシステムに接続されていれば、ここで測定結果を送信できます。

7. この機能を無効にするには、風袋バーの✕ボタンをタップします。

追加重量の風袋引き

機能**TARE (ゼロに設定する)**を使って、追加重量 (タオルなど) が患者の体重値に影響することを回避できます。

気をつけて！

計量台の他物接触による誤測定

追加重量(大きなタオルなど)が、体重計を設置した床面に触れていると、体重を正しく測定することができません。

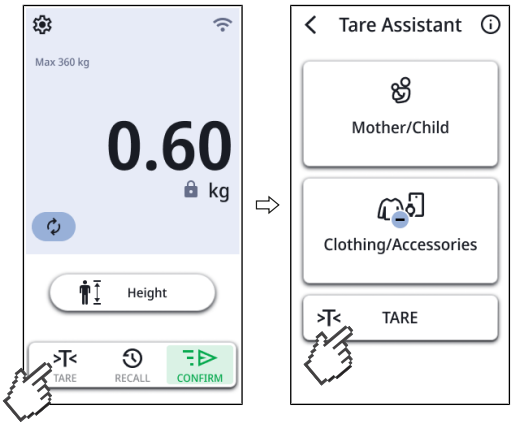
► 追加重量が体重計の計量台にのみかかっていることを確認してください。

✓ 体重計に何も載せられていないこと。

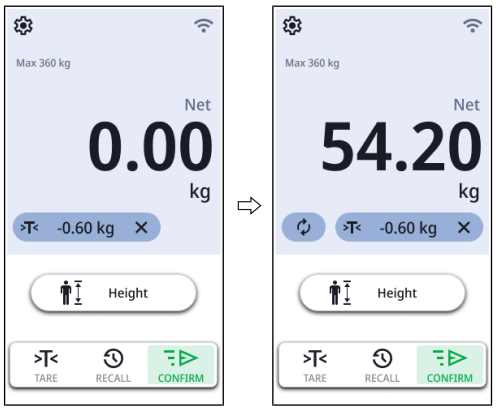
1. 追加重量を計量台の上に載せます。
2. >T< ボタンをタップします。

⇨ メニュー**Tare Assistant (風袋アシスタント)**が表示されます。

17-10-07-706-016_2026-08S



3. メニュー**Tare Assistant (風袋アシスタント)**で>T<ボタンをタップします。
4. 値**0.00**とメッセージ**NET**が表示されるまで待ちます。
5. 患者に体重計に乗ってもらいます。
   ⇨ 患者の体重が表示されます。
   ⇨ 保存されている追加重量が自動的に差し引かれます。



6. 測定結果を読み取ります。
7. 追加重量を削除するには、アイコン✕をタップします。
   ⇨ 追加重量が表示されなくなります。
   ⇨ 機能がオフになりました。

17-10-07-706-016_2026-08S

バーコードによる追加重量の検出

ロフストランドクラッチの重量などの追加重量は、バーコードスキャナーを使用して検出し、測定結果から自動的に差し引くことができます。

注意事項

管理者またはホスピタルエンジニア向け

ロフストランドクラッチなどの重量を含むバーコードの作成方法については、こちらをご覧ください: → 「バーコード風袋」のバーコード作成, ページ 65。

⚠ 警告！

誤測定

バーコードスキャナーで複数の追加重量を読み取ると、それらが合計されます。

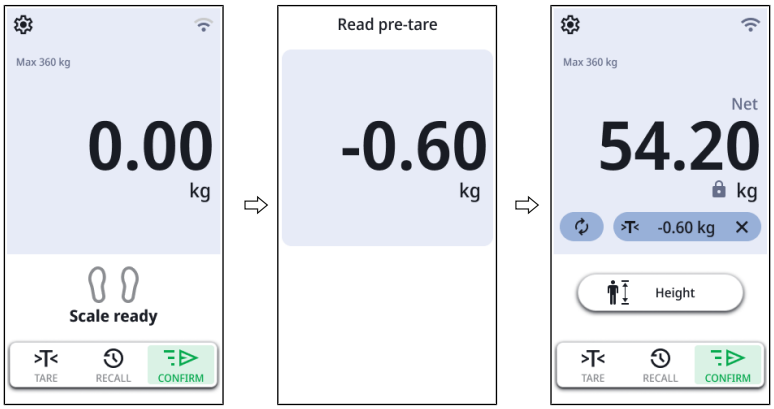
本製品は、バーコードスキャナーで読み取った重量に加え、設定されたPre-Tare（事前風袋）値も差し引きます。

► 患者の体重を正確に測定するには、追加重量がどれだけ入力されているかを必ず確認してください。

✓ 計量台に何も載せられていないこと。

✓ バーコードスキャナーが接続されていること → バーコードスキャナーの接続 (オプション), ページ 31

1. 追加重量のバーコードを読み取ります。



⇨ ロフストランドクラッチの重量が表示されます (ここでは: 0.6 kg)。

2. 患者に体重計に乗ってもらいます。

⇨ 患者の体重が表示されます (ここでは: 54.2 kg)。

⇨ 追加重量が自動的に差し引かれています (ここでは: 0.6 kg)。

3. 追加重量を削除するには、アイコン✕をタップします。

⇨ 追加重量が表示されなくなります。

⇨ 機能がオフになりました。

17-10-07-706-016_2026-08S

6.5 測定プロセスの終了

電子カルテシステムに接続されている製品

注意！

測定結果の誤った割り当て

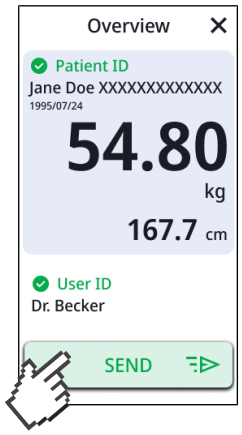
電子患者カルテへの手動入力は、ミスが起きやすいとされています。

► バーコードスキャナーを使用して患者IDを入力すると、測定結果が自動的に電子カルテシステムに転送されます。

注意事項

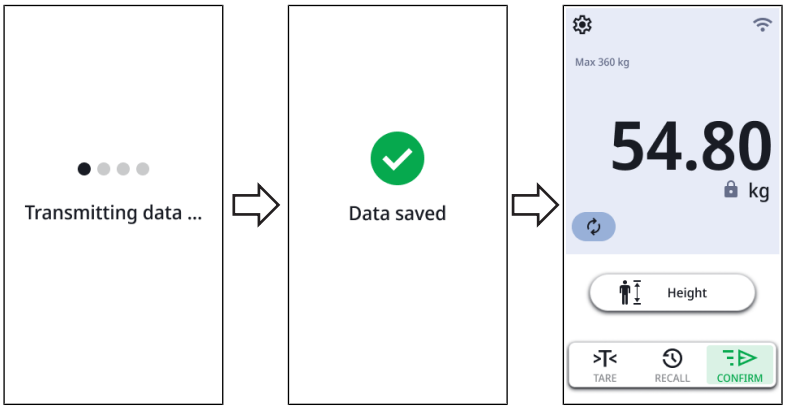
測定プロセスのどの時点でIDをスキャンするのかは、製品を電子カルテシステムに接続する際に決まります。ご不明な点がおありでしたら、管理者またはホスピタルエンジニアにお問い合わせください。

1. 表示された測定値が妥当であることを確認してください。
2. ボタンをタップします。
3. 患者IDおよび/またはユーザーIDをスキャンします。
   ⇨ 製品はスキャンしたIDが正しいかどうかを示します:



4. SEND ボタンをタップします。
   ⇨ 測定結果は電子カルテシステムに送信され、電子患者カルテに割り当てられます。

17-10-07-706-016_2026-08S



5. 患者に計量台から降りてもらいます。

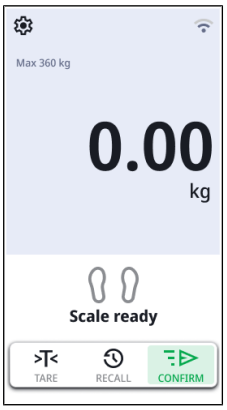


⇨ 製品は、次の測定を行える状態になりました。

スタンドアロン運用

電子カルテシステムに接続されていない製品で測定プロセスを完了するには、次の手順に従ってください:

1. 表示された測定値が妥当であることを確認してください。
2. 表示された測定値を手動で患者カルテ等に記載します。
3. 患者に計量台から降りてもらいます。



17-10-07-706-016_2026-08S

⇨ 測定値と手動入力内容が破棄されます。

⇨ 製品は、次の測定を行える状態になりました。

6.6 「自己測定」の使用

Self-Measurement (自己測定)モードでは、患者は身長と体重を自分で測定することができます。その際、製品は視覚的な指示および音声指示により、患者を測定プロセスへと導きます。secaでは、この機能を使用する際には、本機器を電子カルテシステムに接続することを推奨しています。

⚠ 警告！

スタンドアロン運用: 測定結果の誤った割り当て

測定結果が誤った患者に割り当てられたり失われたりすると、誤った解釈となり、結果として誤診につながる可能性があります。

► スタンドアロン運用での自己測定は、患者と医療スタッフが直接やり取りできる場合に限って行ってください。

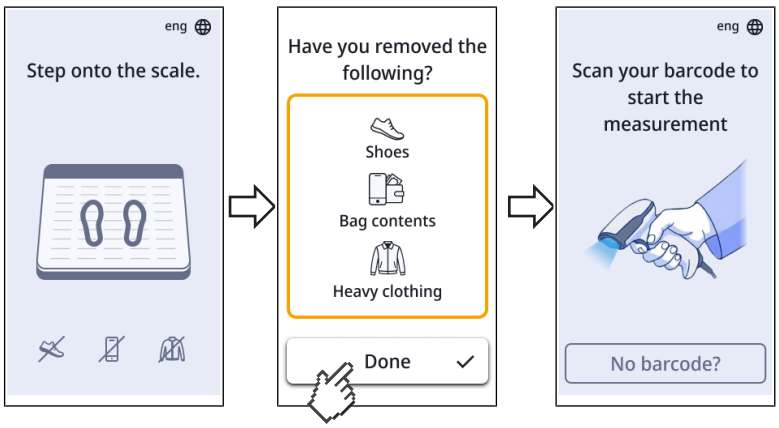
► 表示された測定値が妥当であることを確認し、正しい患者カルテに転記してください。

患者がこの機能を初めて使用する場合は、以下の説明にしたがって患者に付き添ってください:

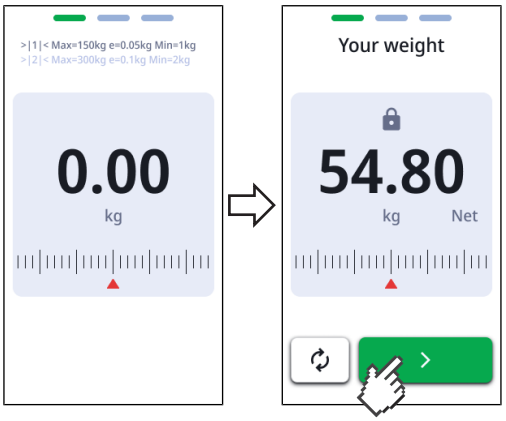
✓ 本製品が電子カルテシステムに接続されていること (推奨)
✓ 本製品がLAN経由でネットワーク接続されていること (推奨)
✓ **Self-Measurement (自己測定)**モードが有効になっていること。
✓ 計量台に何も載せられていないこと。
✓ 患者IDがバーコードとして利用可能であること。

1. 患者に体重計に乗ってもらいます。
   ⇨ 重い衣服、腕時計、携帯電話などを外すよう患者に指示します。
2. このような物を外したら、患者に**Done (完了)**ボタンを押して確定するよう指示します。
   ⇨ 電子カルテシステムへの接続時: 患者ID (バーコード) をスキャンするよう患者に指示します。
3. 患者にIDをスキャンしてもらいます。
   ⇨ 測定プロセスがスタートします。

17-10-07-706-016_2026-08S



4. 患者には静かに立っているよう伝えます。
5. 安定した体重値 (アイコン ) が表示されるまで患者に待ってもらいます。
6. 患者に〉ボタンをタップしてもらいます。

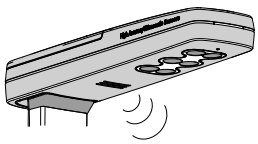


⇨ 製品は、身長測定へと切り替わります。

注意事項

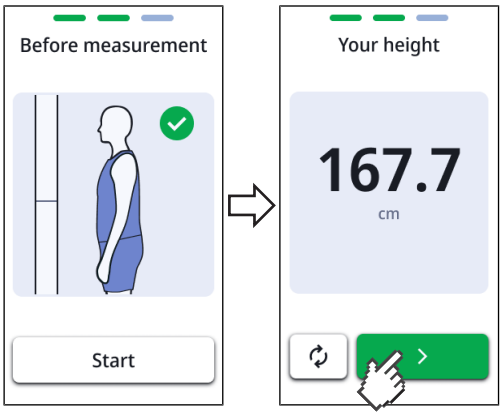
本製品が、体重の測定のみを行うように設定されている場合、身長の測定は行われません。背品はすぐに結果の概要を表示します。

7. 患者の姿勢が正しいことを確認してください:
   - ▶ 製品のポールに顔を向ける
   - ▶ 足を点灯している足形の上に乗せます
   - ▶ 背筋を伸ばした姿勢: 背中と頭をまっすぐに



8. 患者に**Start (スタート)**ボタンをタップしてもらいます。
9. 患者には静かにまっすぐ立っているよう伝えます。
10. 身長が表示/音声案内されるまで患者に待ってもらいます。

17-10-07-706-016_2026-08S



11. 患者に›ボタンをタップしてもらいます。
    ⇨ 体重と身長の測定結果が表示/音声案内されます。



12. 患者に**Finish (正常)**ボタンをタップしてもらいます。
    ⇨ 電子カルテシステムへの接続時: 測定結果は引き続き製品に表示され、電子患者カルテに自動的に転送されます。
    ⇨ スタンドアロン運用の場合: 測定結果は引き続き製品に表示されます。
13. 患者に計量台から降りてもらいます。
    ⇨ 測定値は破棄されます。
    ⇨ 製品は、次の測定を行える状態になりました。

17-10-07-706-016_2026-08S

7 環境設定

注意事項

- 取扱説明書のこの部分で説明されている機能は、管理者およびホスピタルエンジニアのみを対象としています。
- 取扱説明書のこの部分には、測定操作およびパソコンネットワークとの連携のための製品環境設定についての情報が記載されています。

気をつけて！

本製品を、他の製品を含むパソコンネットワークと連携すると、患者、操作者、または第三者に、事前に知られていないリスクが生じる可能性があります。

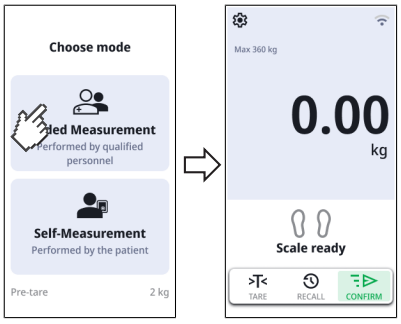
► これらのリスクは運用者が責任をもって決定、分析、評価、管理する必要があります。

7.1 基本機能

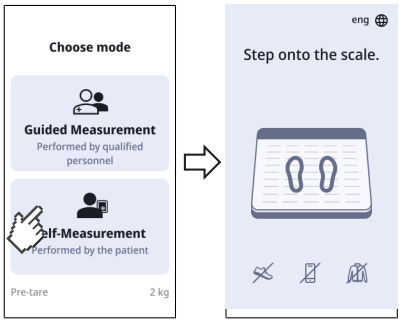
測定モードの変更

製品の測定モードを変更するには、本製品を再起動する必要があります。

1. 本製品を再起動します → 製品の再起動, ページ 86。
   ⇨ モード選択が表示されます。
   ⇨ 以下の選択項目があります:

モード	表示
Guided Measurement (ガイド付き測定) → 操作, ページ 37	

17-10-07-706-016_2026-08S

モード	表示
Self-Measurement (自己測定) → 「自己測定」の使用, ページ 52	

2. 希望するモードをタップします。
   ⇨ 本製品は選択したモードに切り替わり、使用可能な状態になります。

Menu (メニュー)の呼出し/終了

注意事項

このメニューは測定モード**Guided Measurement (ガイド付き測定)**のみで開くことができます。製品が測定モード**Self-Measurement (自己測定)**になっている場合、製品を一時的に電源を切る必要があります (製品の接続ジャックを一度抜いてから再び差し込みます)。その後測定モードを切り替えることができます。

1. ボタンをタップして、メニュー呼び出します。
2. ボタンをタップして、メニューを終了します。
   ⇨ メイン画面が表示されます。

注意事項

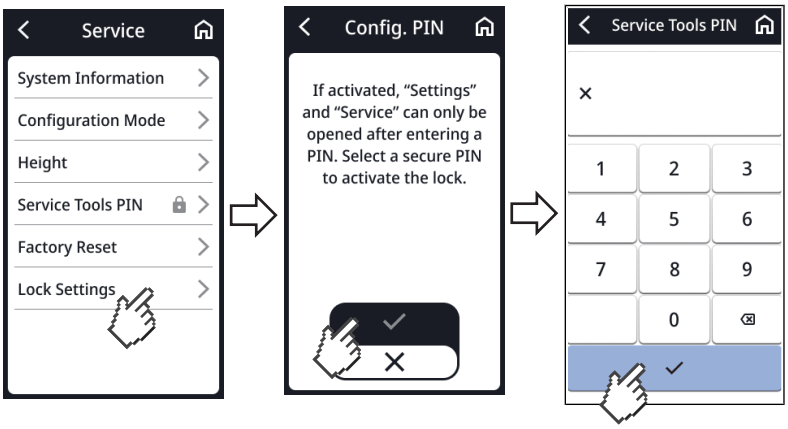
メニューに表示される設定オプションは、使用する製品のバリエーションや組み合わせによって異なります。お使いの製品では、この取扱説明書に記載されているよりも、メニュー範囲が小さい場合があります。

17-10-07-706-016_2026-08S

「設定」および「サービス」をPINで保護する

メニュー項目**Settings (設定)**と**Service (サービス)**に対してはPINを設定することができます。

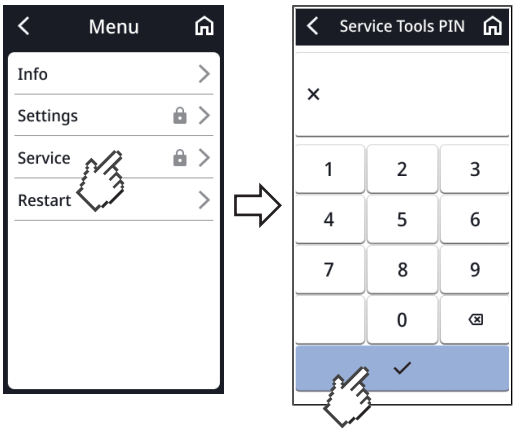
1. アイコンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Service (サービス)** > **Lock Settings (設定をロックする)**を選択します。



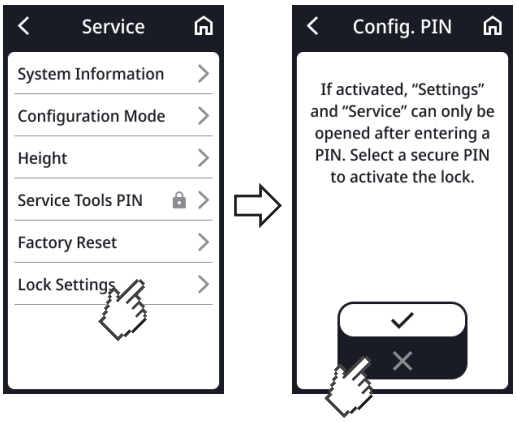
3. 任意のPINを入力します。
4. 入力を確認するには ✓ ボタンをタップします。
   ⇨ PINが保存されます。
   ⇨ **Settings (設定)**と**Service (サービス)**がPINで保護されました。
5. メニューを終了するには、アイコンをタップします。

PINを無効にするには、次の手順に従ってください:

6. メニュー**Service (サービス)**をタップします。
7. PINを入力します。



8. **Lock Settings (設定をロックする)**をタップします。
9. ✕ボタンをタップします。



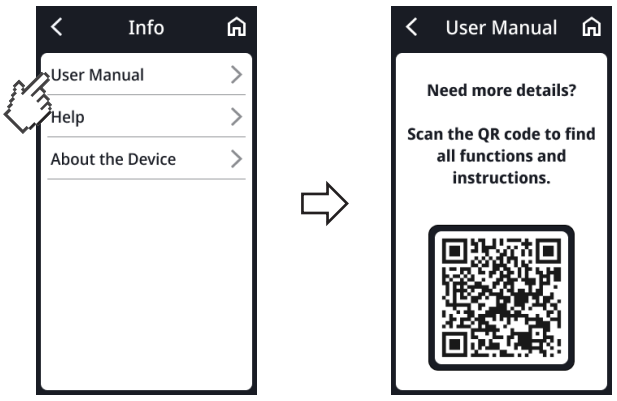
⇨ **Settings (設定)**と**Service (サービス)**のPINによる保護が解除されました。

取扱説明書のPDF版を使用する (QRコード)

QRコードをスキャンして本取扱説明書のPDF版にアクセスし、スマートフォンまたはタブレット型パソコンにダウンロードすることができます。

QRコードをスキャンするには、次の手順に従ってください:

1. アイコンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Info (情報)**をタップします。
3. **User manual (マニュアル)**をタップします。
   ⇨ QRコードが表示されます。



4. QRコードをスキャンします (スマートフォンまたはタブレットなどを使用)。
   ⇨ ウェブサイトwww.seca.com/supportに案内され、そこで取扱説明書をダウンロードできます。
5. メニューを終了するには、アイコンをタップします。

17-10-07-706-016_2026-08S

7.2 測定

自動保持機能を有効にする (スタンドアロン運用時のみ)

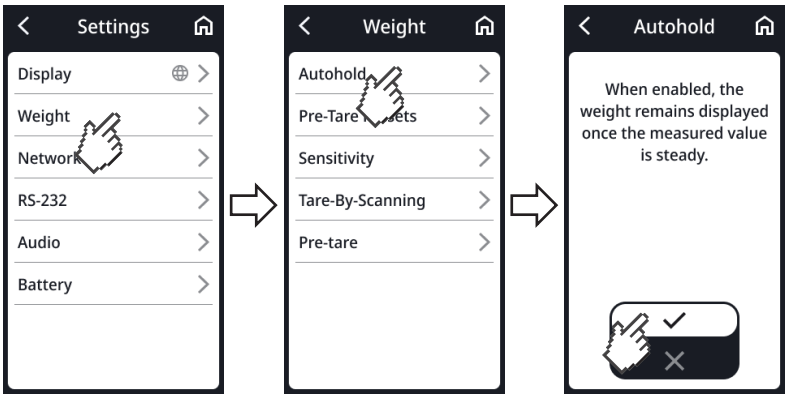
Autohold (自動保持)機能が有効になっている場合、安定した体重値が得られると、測定結果が継続して表示されます。

超音波式身長計付きの製品では、この設定は身長の表示にも適用されます。

注意事項

製品が電子カルテシステムに接続されている場合、この機能は自動的に有効になり、無効にすることはできません。

1. ⚙ボタンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Weight (体重)**を選択します。
3. **Autohold (自動保持)**をタップします。
4. ご希望の設定を選択します：



5. ⌂ボタンをタップして、メニューを終了します。

自動保持時間の設定 (スタンドアロン運用時のみ)

患者が計量台から降りた後、体重が表示される時間を設定することができます。

設定オプションは以下の条件下で利用できます:

✓ スタンドアロン運用 (パソコンネットワークへの統合なし)。
✓ **Autohold (自動保持)**が有効であること (→ 自動保持機能を有効にする (スタンドアロン運用時のみ), ページ 59)

1. アイコン⚙をタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Display (表示)** > **Clear Values (値を破棄する)**を選択します。
   ⇨ 以下の設定を行うことができます：

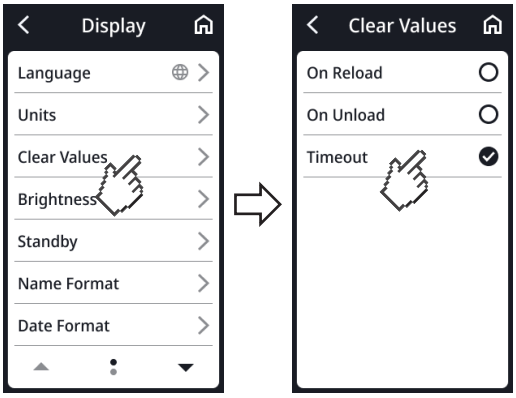
17-10-07-706-016_2026-08S

► **On Reload (荷重がかかっている場合):** 計量台に再び荷重がかかると値は削除されます

► **On Unload (負荷解放後):** 計量台の荷重がなくなると値は削除されます

► **Set Timeout (時間制限を設定):** 値は設定した期間が経過すると削除されます

3. 希望する設定をタップします。
   ⇨ 設定がオンになりました。



4. メニューを終了するには、アイコンをタップします。

Pre-Tare（事前風袋）値の保存/削除

各測定で自動的に測定結果から差し引かれるPre-Tare（事前風袋）値を定義することができます。

警告！

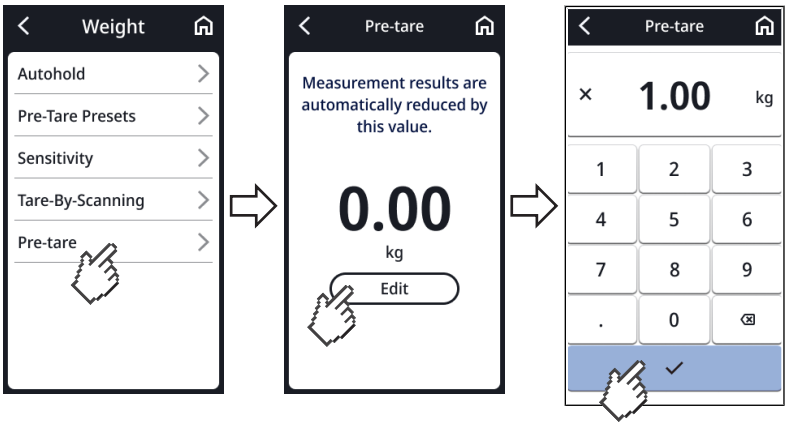
間違った測定結果

保存されているプPre-Tare（事前風袋）値は、その他の風袋値と合算され(**Mother/Child (母/子ども)**,**Tare-By-Scanning (ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ付風袋)**)、合計値として測定結果から差し引かれます。

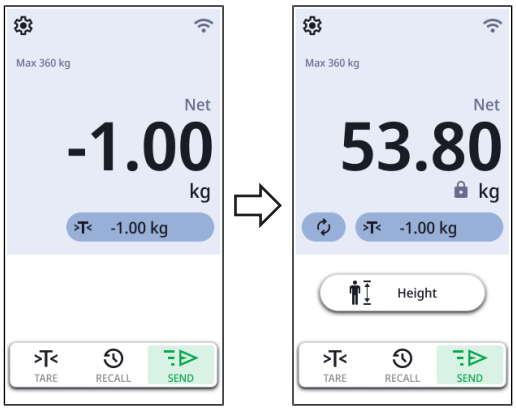
► 測定結果を保存する前に、風袋バーに表示されている合計値が妥当であることを確認してください。

1. アイコンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Weight (体重)** > **Pre-tare (プリセット風袋)**を選択します。
3. **Edit (編集)**をタップします。

17-10-07-706-016_2026-08S



4. 任意の値を入力します。
5. 値を確定するには、✓ボタンをタップします。
   ⇨ 値が記録されます。
6. メニューを終了するには、アイコンをタップします。

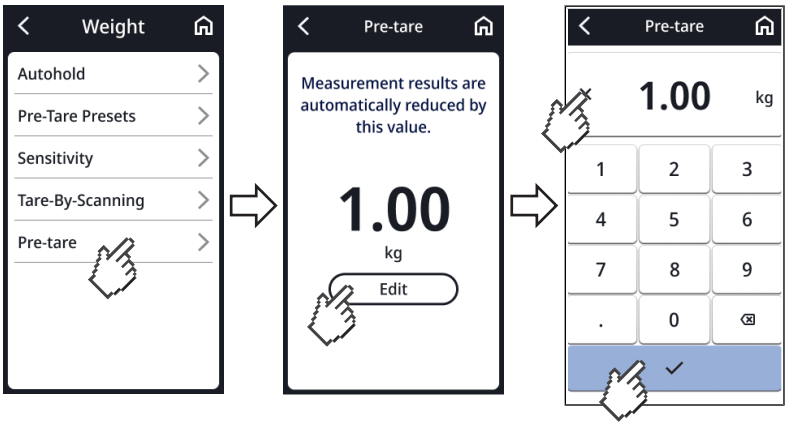


⇨ 保存された値は、メイン画面にマイナス記号と共に表示されます
⇨ この値は測定結果から自動的に差し引かれます。
⇨ この値は、**Clothes/Accessoires (衣類/アクセサリー)**機能のデフォルト値として使用されますが、個々の測定プロセスに合わせて調整可能です。

17-10-07-706-016_2026-08S

Pre-Tare（事前風袋）値の削除

1. **Settings (設定)** > **Weight (体重)** > **Pre-tare (プリセット風袋)**を選択します。



2. **Edit (編集)**をタップします。
3. ✕ボタンをタップします。
4. 選択を確定するには、✓ボタンをタップします。

⇨ Pre-Tare（事前風袋）値が削除されました。

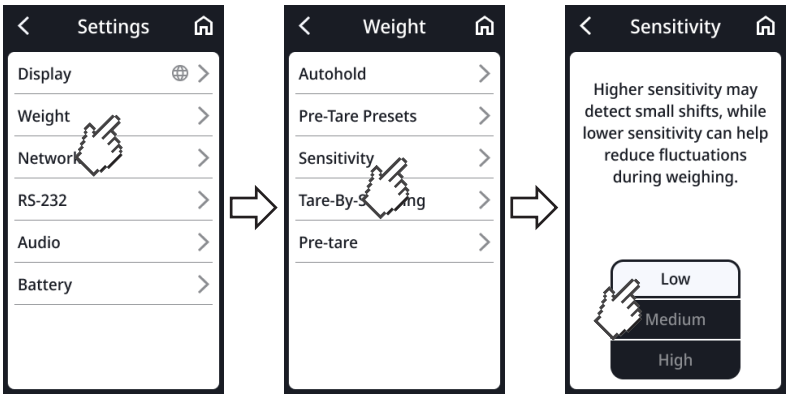
Filter (抑制) の設定

機能**Filter (抑制)**では、体重測定の際の干渉を減らすことができます。選択した設定は、**Autohold (自動保持)**機能が有効になっている場合、測定プロセスに以下の影響を及ぼします:

- 体重表示が患者の動きに反応する感度
- 体重値が継続表示されるまでの時間

1. ⚙ボタンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Weight (体重)** > **Sensitivity (感度)**を選択します
3. ご希望の設定を選択します：

17-10-07-706-016_2026-08S



Settings (設定)	体重測定
Low (低)	速い
Medium (中)	中
High (高)	ゆっくり

4. ボタンをタップして、メニューを終了します。

注意事項

設定が**Low (低)**になっていると、体勢が不安定な患者の場合に、**Autohold (自動保持)**機能がオンであるにもかかわらず体重値が継続表示されないことがあります。

超音波式身長計の校正

本製品を使って初めて測定を行う前には、必ず身長測定を校正します。

自動校正プロセスは、次の2つのステップで構成されます:

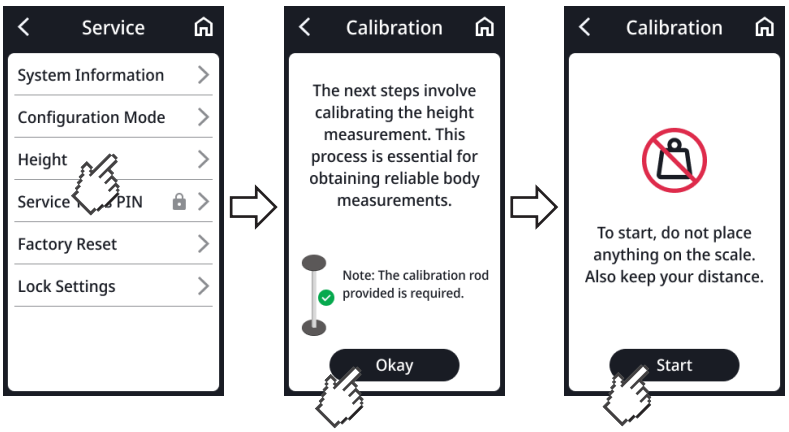
- 測定範囲全体にわたる校正
- 補正棒 (身長計に同梱) を使った校正。

✓ 計量台に負荷がかかっていない
✓ 超音波ヘッドのLED「動作状態」が点灯
✓ 計量台の足形が点灯
✓ 製品のすぐ近く (約0.5 m以内) に物体や人がいないこと

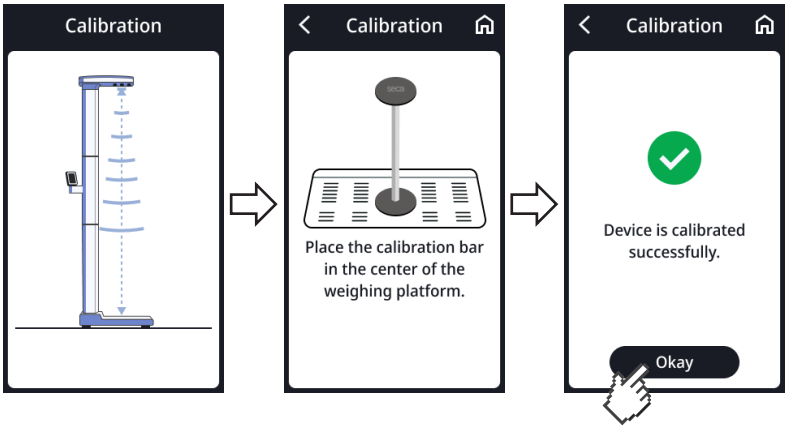
1. ボタンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
   ⇨ **Settings (設定)** > **Service (サービス)** > **Height (身長)**を選択します。
   ⇨ ダイアログ**Calibration (校正)**が表示されます:
2. 付属の補正棒を準備してください。
3. **Ok (正常)**ボタンをタップします。

17-10-07-706-016_2026-08S

4. 計量台に何も載っていないことを確認します。
5. **Start (スタート)**ボタンをタップします。



6. 測定装置から離れてください (約0.5 mの距離)。
   ⇨ 校正は測定範囲全体にわたって行われます。
7. 製品が補正棒を計量台の中央に立てるように指示するまで待ちます。



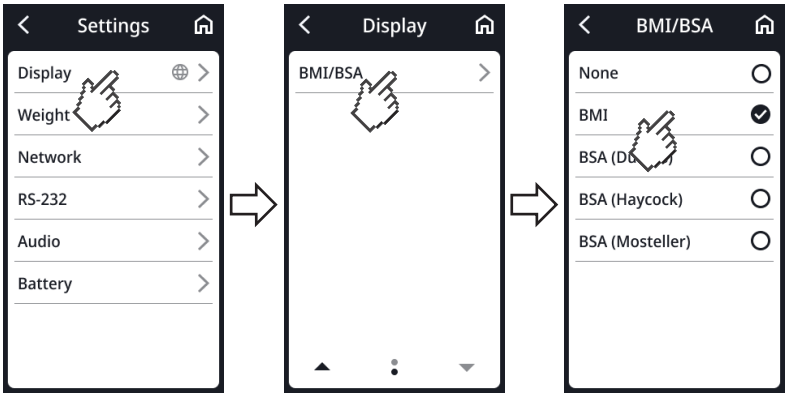
8. 補正棒を計量台の点灯している足形の中央に立てます。
9. 測定装置から離れてください (約0.5 mの距離)。
   ⇨ 校正プロセスの第二ステップが始まります。
10. 校正プロセスの第二部が完了するまで待ちます。
11. **Ok (正常)**ボタンをタップします。
    ⇨ メイン画面が再び表示されます。
12. 計量台から補正棒を取り除きます。
    ⇨ 本製品は、測定可能な状態になりました。

17-10-07-706-016_2026-08S

BMI/BSAの選択

製品が、患者の体重と身長が分かった時点で、ボディマス指数 (**BMI**) あるいは体表面積 (**BSA**) を算定するかどうかを指定できます。

1. ボタンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Display (表示)**を選択します。
3. **BMI/BSA**が表示されるまで ▲ または ▼ ボタンをタップします。
4. ご希望の設定を選択します：

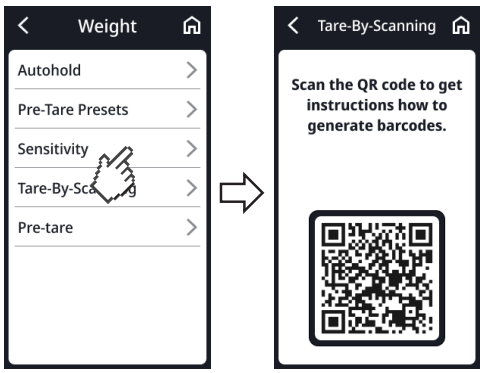


5. ボタンをタップして、メニューを終了します。

「バーコード風袋」のバーコード作成

メニュー項目**Tare-By-Scanning (ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ付風袋)**には、補助具 (ロフストランドクラッチなど) のバーコードを作成する方法に関する情報が記載されています。バーコードを使用して追加重量を読み込むことができます (→ バーコードによる追加重量の検出, ページ 49)。

1. アイコンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Weight (体重)** > **Tare-By-Scanning (ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ付風袋)**を選択します。
   ⇨ QRコードが表示されます。



17-10-07-706-016_2026-08S

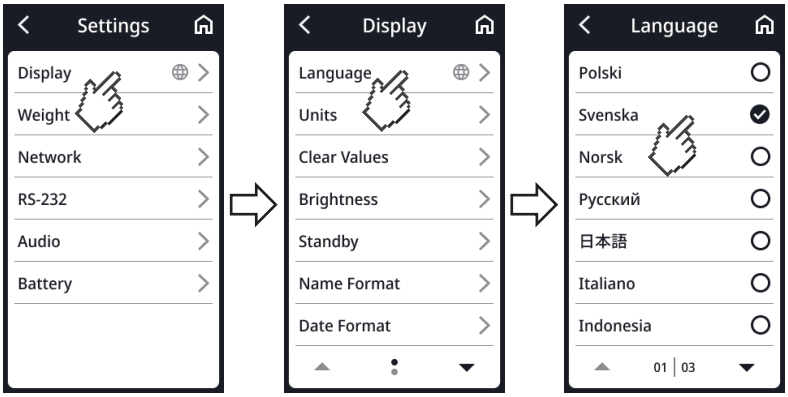
3. QRコードをスキャンします (スマートフォンまたはタブレットなどを使用)。
   ⇨ このウェブサイトにリダイレクトされます:
   www.seca.com/tare-by-scanning-generator。こちらより、バーコード作成に関する情報をご覧いただけます。
4. メニューを終了するには、アイコンをタップします。

7.3 ディスプレイ設定の調整

ディスプレイ言語の設定

ディスプレイ言語を設定することができます。

1. ボタンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Display (表示)** > **Language (言語)**を選択します。
3. ご希望の設定を選択します：



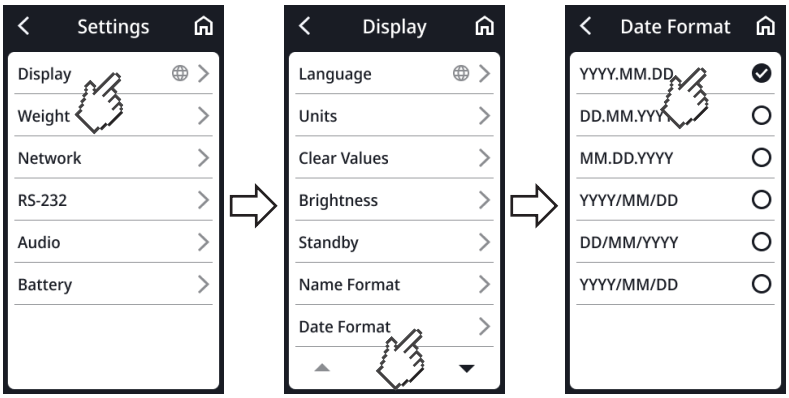
4. ボタンをタップして、メニューを終了します。

日付形式の設定

日付形式を設定できます。

1. ボタンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Display (表示)** > **Date format (日付形式)**を選択します。
3. ご希望の設定を選択します：

17-10-07-706-016_2026-08S

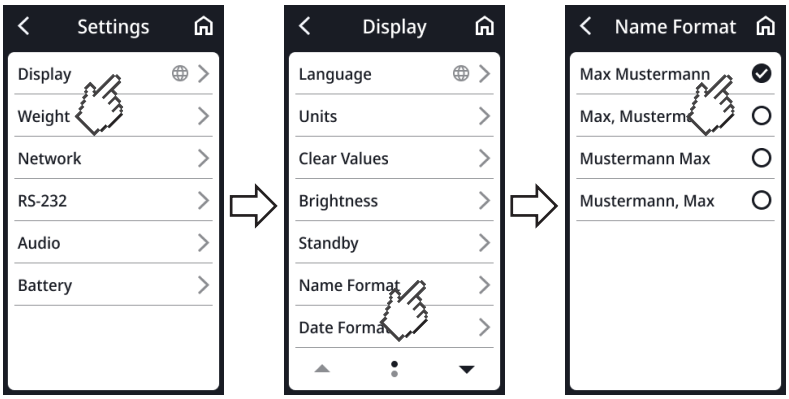


4. ボタンをタップして、メニューを終了します。

名称形式の設定

名称形式を設定できます。

1. ボタンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Display (表示)** > **Name format (名前の形式)**を選択します。
3. ご希望の設定を選択します：



4. ボタンをタップして、メニューを終了します。

17-10-07-706-016_2026-08S

スタンバイ時間の設定

マルチ機能ディスプレイがスタンバイモードに切り替わるまでの時間を設定できます。

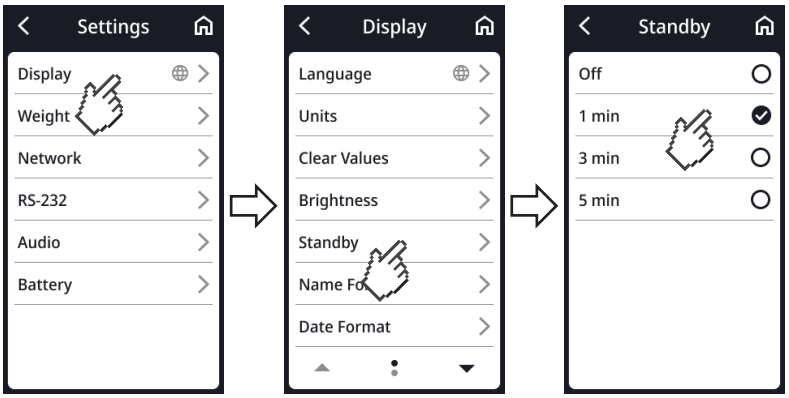
警告！

感電

ディスプレイが消えても、製品の電源は切られていません。

► 製品にはオン/オフスイッチがありません。衛生管理やメンテンナンスのためなど、製品を無通電にする必要がある場合は、必ずACアダプターを抜き取ってください。

1. ボタンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Display (表示)** > **Standby (スタンバイ)**を選択します。
3. ご希望の設定を選択します：



注意事項

メニュー**Standby (スタンバイ)**で設定**Off (オフ)**を選択した場合、マルチ機能ディスプレイはずっとオンのままとなります。

4. ボタンをタップして、メニューを終了します。

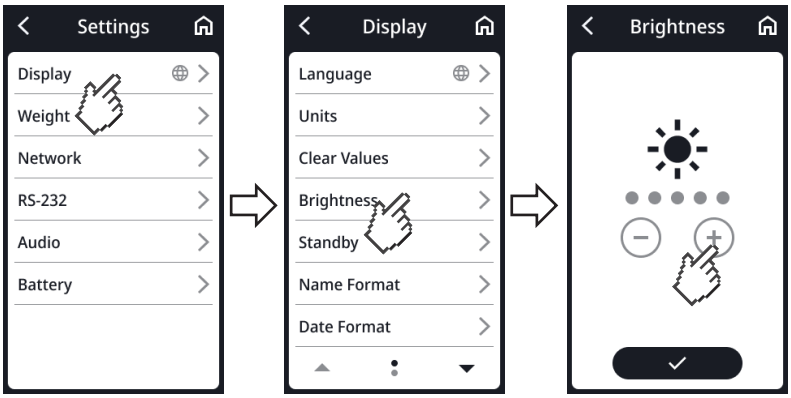
ディスプレイの明るさの設定

ディスプレイ言語を設定することができます。

1. ボタンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Display (表示)** > **Brightness (明るさ)**を選択します。

17-10-07-706-016_2026-08S

3. ご希望の設定を選択します：



4. ✔ ボタンをタップします。
   ⇨ 設定がオンになりました。
5. ⌂ ボタンをタップして、メニューを終了します。

7.4 ネットワーク機能のセットアップ

注意！

誤作動、正常でない測定結果

ネットワーク設定が正しく行われていないと、測定結果が誤って割り当てられたり、失われたりする可能性があります。

► 本節に記載されているステップは、管理者またはホスピタルエンジニアに実行を依頼してください。不明な点はseca Serviceにお問い合わせください。

注意事項

製品がネットワークに接続されると、**Autohold (自動保持)**機能が自動的に有効になります。製品がネットワークに接続されている場合、**Autohold (自動保持)**機能を無効にすることはできません。

製品は電子カルテシステムに接続することができます。この接続により、測定値を電子患者カルテに割り当てることができます。以下の前提条件が満たされていなければなりません:

- 製品が**seca connect 103**ソフトウェアでセットアップされていること。
- 製品がLANまたはWi-Fi接続を介してネットワークに接続されていること。
- **seca connect 103**ソフトウェアに、所属機関の電子カルテシステムへのインターフェースがセットアップされていること。

17-10-07-706-016_2026-08S

- 製品にバーコードスキャナーが接続されていること。

電子カルテシステムに接続されている場合、測定プロセスは次の手順で構成されます:

- バーコードスキャナーでIDを読み込む
- 測定値を製品で測定する
- 測定結果をseca connect 103ソフトウェアを介して電子カルテシステムに転送する

注意事項
測定プロセス (ワークフロー設定) は、seca connect 103ソフトウェアで個別にカスタマイズできます。

seca connect 103ソフトウェアによる製品のセットアップ

製品と電子カルテシステム間でデータ転送するには、seca connect 103ソフトウェアで製品をセットアップする必要があります。主に次のデータを入力する必要があります:

- 装置名
- 設置場所
- 測定プロセス (ワークフロー設定)
- seca connect 103サーバーのIPアドレスまたはサーバー名 (DNS)
- ネットワークポート

1. seca 103/452のシステム取扱説明書に従って、seca connect 103ソフトウェアで製品をセットアップします。
   ⇨ ソフトウェアが入力された情報を含むQRコードを作成します。
2. バーコードスキャナーが製品に接続されていることを確認します (→ バーコードスキャナーの接続 (オプション), ページ 31)。
3. ソフトウェアのユーザインタフェース、または紙に印刷されたものから、QRコードをスキャンします。
   ⇨ seca connect 103ソフトウェアで行った設定が、製品に保存されます。
4. 続行には以下の方法があります:
   ► LAN: LANケーブルを使用して製品をネットワークに接続する
   ► seca connect 103経由でのWi-Fi接続: → ネットワーク機能のセットアップ, ページ 69

17-10-07-706-016_2026-08S

気をつけて！

誤作動

測定結果を電子カルテシステムに送信するには、**seca connect 103**ソフトウェアと電子カルテシステムとの間にインターフェースを設定する必要があります。

► **seca 103/452**のシステム取扱説明書の記載事項を遵守してください。

► インターフェースのセットアップは、お使いの電子カルテシステムの製造元と協力して行ってください。

サーバーアドレスの入力

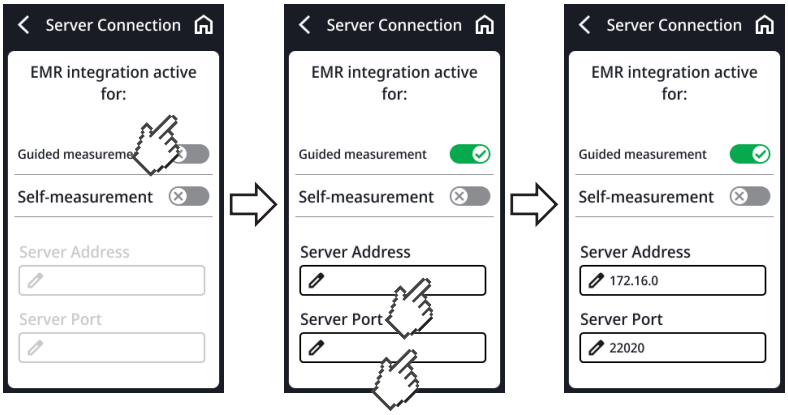
ネットワーク機能を使用するには、製品を以下のサーバーと接続する必要があります:

- **seca connect 103:** ソフトウェア**seca connect 103**上にインストールされたローカルサーバ。

1. アイコン⚙をタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Network (ネットワーク)** > **Server Connection (サーバー接続)**を選択します。
3. サーバー接続をどの測定モードで有効にするかを指定してください (ここでは: **Guided Measurement (ガイド付き測定)**)
4. サーバーアドレスとサーバーポートを入力します:

   a) 値の入力

   b) 入力を✓ボタンで確定



17-10-07-706-016_2026-08S

5. 続行には以下の方法があります:

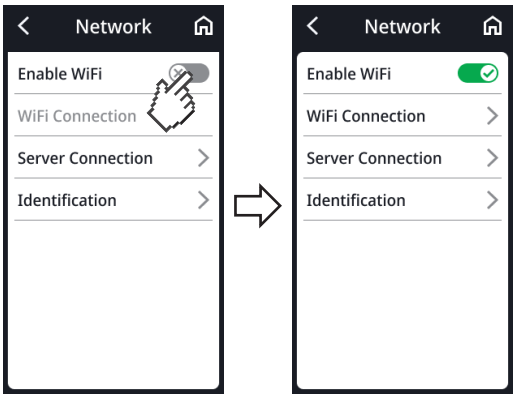
   ► LAN: LANケーブルを使用して製品をネットワークに接続する

   ► **seca connect 103経由でのWi-Fi接続:** → ネットワーク機能のセットアップ, ページ 69

Wi-Fi (Wi-Fi) 機能をオン/オフにする

Wi-Fi機能をオン/オフにするには、次の手順に従ってください:

1. アイコン⚙をタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Network (ネットワーク)**を選択します。
   ⇨ 現在の設定が表示されます (ここでは: Wi-Fiオフ):



3. **Enable WiFi (WLANを有効にする)**の項目をタップします。
   ⇨ 設定がオンになりました。
4. ⌂ボタンをタップして、メニューを終了します。

製品をWi-Fiネットワークに接続する

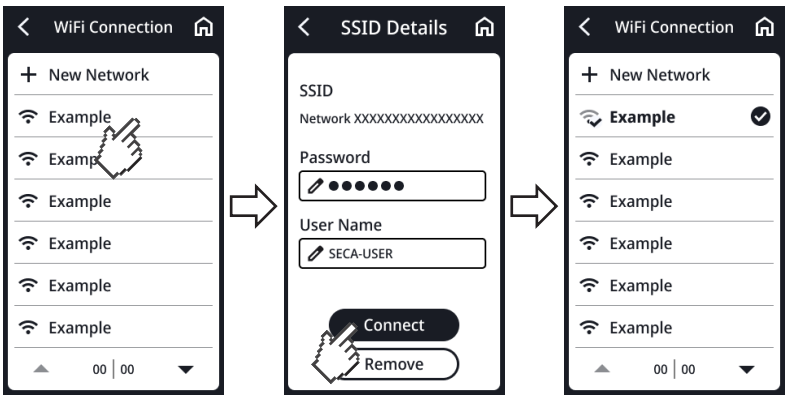
1. LAN接続が確立されていないことを確認してください。接続されている場合は、製品からLANケーブルを抜いてください。
2. 製品のWi-Fi機能がオンになっていることを確認してください→ 製品をWi-Fiネットワークに接続する, ページ 72。
3. アイコン⚙をタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
4. **Settings (設定)** > **Network (ネットワーク)** > **WiFi Connection (Wi-Fi接続)**を選択します。
   ⇨ 製品が利用可能なWi-Fiネットワークを探します。少し時間がかかる場合があります。
5. 続行には以下の方法があります:

   ► 自動でネットワークを検索する (推奨、詳細は後述)

17-10-07-706-016_2026-08S

► 製品を手動でWi-Fiネットワークに接続する

6. 使用したいネットワークをタップします (ここでは:「example」)。
7. Wi-Fiネットワークのユーザー名とパスワードを入力します。
8. **Connect (接続)**ボタンをタップします。



⇨ 製品とWi-Fiネットワークのルーターの接続準備をしています。

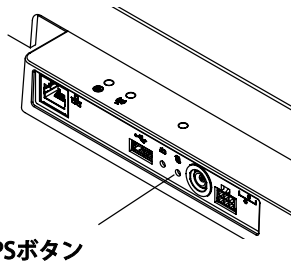
⇨ 製品がWi-Fiネットワークに接続されると、アイコンが表示されます。

9. ボタンをタップして、メニューを終了します。

製品をWi-Fi (Wi-Fi) ネットワークに接続する (WPS)

製品にバーコードスキャナーが接続されておらず、ルーターにアクセスできる場合は、WPSを介して製品をWi-Fiネットワークに接続します。

1. 製品のWi-Fi機能がオンになっていることを確認してください→ Wi-Fi (Wi-Fi) 機能をオン/オフにする, ページ 72。
2. ルーターおよび計量台の接続パネルにあるWPSボタンを押します。



WPSボタン

⇨ 製品とWi-Fiネットワークのルーターの接続準備をしています。

⇨ 製品がWi-Fiネットワークに接続されると、記号が点灯します。

気をつけて！

誤作動、不完全なデータ転送

ソフトウェア**seca connect 103**を介して測定データを電子カルテシステムに送信するには、追加の設定を行う必要があります。

► システム取扱説明書**seca 103/452**に記載されている事項を守ってください。

17-10-07-706-016_2026-08S

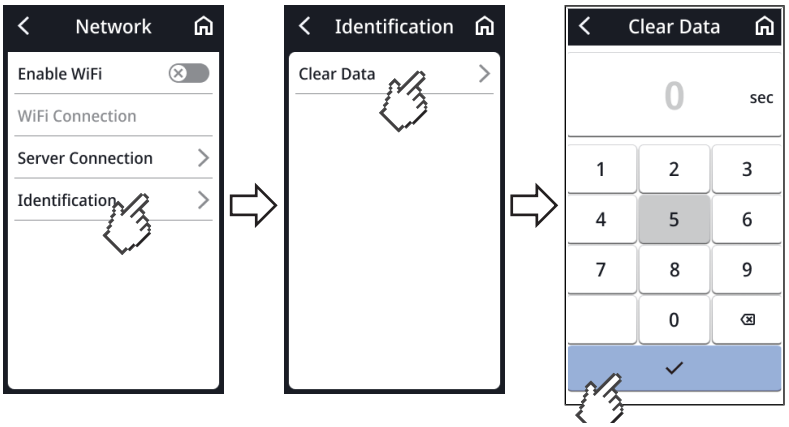
測定値の自動削除

データセキュリティを確保するため、患者に関するデータ (ID、体重、身長など) が表示される期間を設定することができます。さらに、古い測定結果や患者データは、誤ったBMIまたはBSAの算定につながります。

次のパラメータで、自動的に削除されるまでの時間を設定できます:

- 体重
- 身長
- **BMI**
- **BSA**
- 患者ID

1. アイコンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Network (ネットワーク)** > **Identification (識別)** > **Clear Data (データを破棄する)**を選択します。
3. 製品が測定結果と患者のデータを破棄するまでの時間を入力します:
   a) 値の入力 (最低10秒/最大3600秒/1時間)
   b) 入力を ✓ ボタンで確定



4. メニューを終了するには、アイコンをタップします。

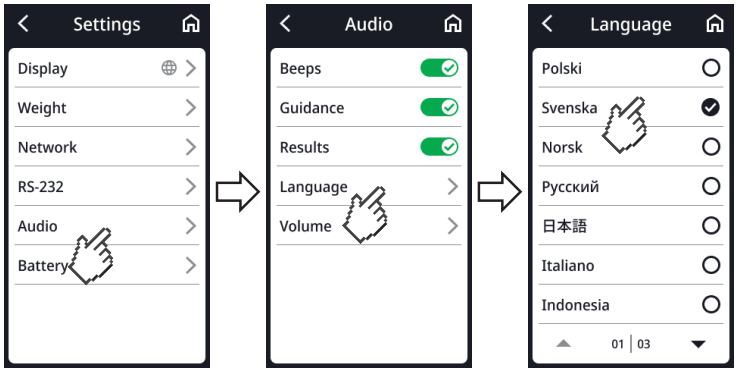
17-10-07-706-016_2026-08S

7.5 言語ガイドの設定 (超音波式身長計付きの製品)

Language (言語) を選択する

言語を変更するには、次の手順に従ってください:

1. アイコンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Audio (音声)** > **Language (言語)**を選択します。

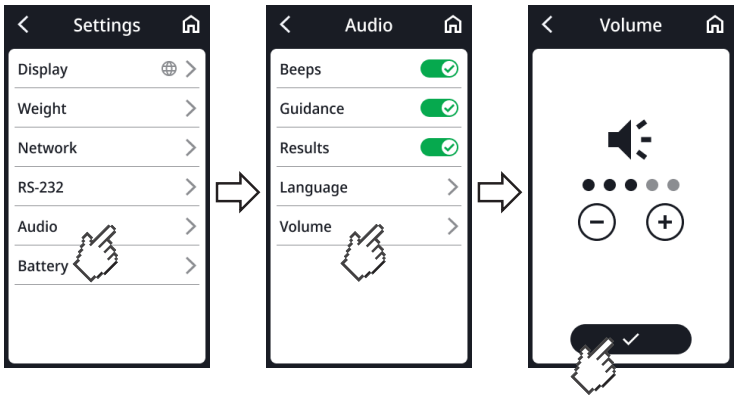


3. 言語を選択します:
   a) 希望の言語がディスプレイに表示されるまで、矢印ボタンをタップする
   b) 希望の言語をタップする
   ⇨ 設定がオンになりました。
4. メニューを終了するには、アイコンをタップします。

Volume (音量) の設定

音声出力の音量を調整できます。

1. アイコンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Audio (音声)** > **Volume (音量)**を選択します。



17-10-07-706-016_2026-08S

3. 音量を設定します。
4. ✓ ボタンをタップします。
   ⇨ 設定がオンになりました。
5. メニューを終了するには、アイコン をタップします。

その他のオーディオ設定の構成

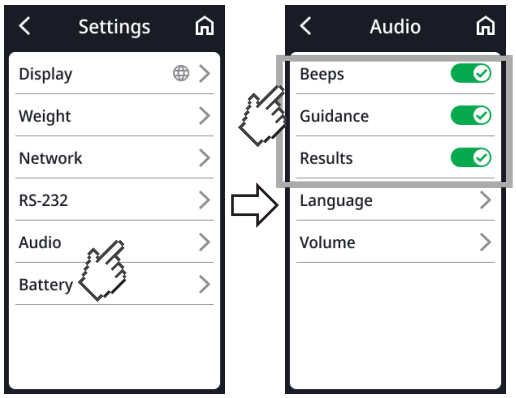
音声ガイダンスについてさらに設定を行い、本製品を使用状況に合わせて調整することができます。

- **Beeps (シグナル音)**: 身長測定の開始と終了は、シグナル音によって通知されます
- **Voice guidance (音声ガイド)**: 測定プロセスを通して音声ガイダンスが患者をガイドします
- **Results (結果)**: 測定結果 (体重、身長、BMI) は、各測定プロセスが終了するたびに音声で案内されます。

注意事項

Voice guidance (音声ガイド) および**Results (結果)**では、患者が理解できる→ Language (言語) を選択する, ページ 75を選択します。

1. アイコン をタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Settings (設定)** > **Audio (音声)**を選択します。
3. 有効または無効にする項目をタップします (ここでは有効)。



   ⇨ 設定がオンになりました。
4. メニューを終了するには、アイコン をタップします。

17-10-07-706-016_2026-08S

7.6 Factory settings (工場設定)

工場設定の概要

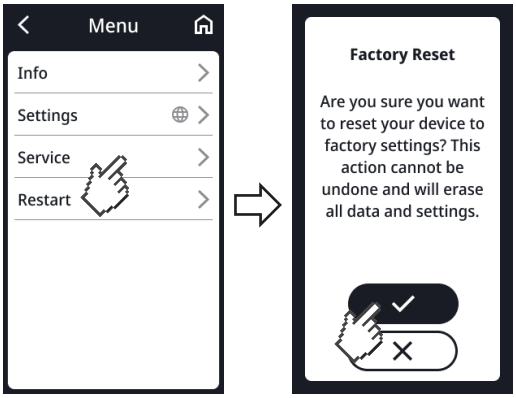
機能	工場設定
一般	
Tare (風袋引き)	0 kg
Pre-tare (プリセット風袋)	0 kg
Height (身長)	0 cm
Autohold (自動保持)	オフ
測定モード (**Guided Measurement (ガイド付き測定)**、**Self-Measurement (自己測定)**)	なし
Clear Data (データを破棄する) [a]	荷重がかかっている場合
Sensitivity (感度)	Low
Display (表示): Language (言語)	なし
Display (表示): Date format (日付形式)	YYYY/MM/DD
Display (表示): Name format (名前の形式)	First name Surname (名 姓)
Display (表示): Standby (スタンバイ)	3分
Display (表示): Brightness (明るさ)	レベル4/5
BMI/BSA	BMI
Server address (サーバーアドレス) [a]	なし
Server port (サーバーポート) [a]	なし
WiFi [a]	オン
オーディオ (超音波式身長計付きの製品)	
Beeps (シグナル音)	オン
Voice guidance (音声ガイド)	オン
Results (結果)	オン
Language (言語)	英語
Volume (音量)	レベル3/5

[a] 個別の設定は工場設定に**リセットされません**。

17-10-07-706-016_2026-08S

工場設定の復元

1. アイコン⚙をタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Service (サービス)** > **Factory Reset (工場設定)**を選択します。



3. 選択を確定するには、✓ボタンをタップします。
   ⇨ 製品は工場設定にリセットされます。
   ⇨ メイン画面が再び表示されます。

   注意事項

   以下の設定は**リセットされません**:

   - **Clear Data (データを破棄する)**
   - **Server address (サーバーアドレス)**
   - **Server port (サーバーポート)**
   - **WiFi**

17-10-07-706-016_2026-08S

7.7 工場設定の概要

機能	工場設定
一般	
Tare (風袋引き)	0 kg
Pre-tare (プリセット風袋)	0 kg
Height (身長)	0 cm
Autohold (自動保持)	オフ
測定モード (**Guided Measurement (ガイド付き測定)**、**Self-Measurement (自己測定)**)	なし
Clear Data (データを破棄する) [a]	荷重がかかっている場合
Sensitivity (感度)	Low
Display (表示): Language (言語)	なし
Display (表示): Date format (日付形式)	YYYY/MM/DD
Display (表示): Name format (名前の形式)	First name Surname (名 姓)
Display (表示): Standby (スタンバイ)	3分
Display (表示): Brightness (明るさ)	レベル4/5
BMI/BSA	BMI
Server address (サーバーアドレス) [a]	なし
Server port (サーバーポート) [a]	なし
WiFi [a]	オン
オーディオ (超音波式身長計付きの製品)	
Beeps (シグナル音)	オン
Voice guidance (音声ガイド)	オン
Results (結果)	オン
Language (言語)	英語
Volume (音量)	レベル3/5

[a] 個別の設定は工場設定に**リセットされません**。

17-10-07-706-016_2026-08S

8 衛生管理

警告！

感電

製品で液体を使用すると、感電するおそれがあります。

► 衛生管理を実施する前は、必ず電気系統のプラグを引き抜いてください。

► 液体が製品に入り込まないようにしてください。

警告！

感染の危険

► 製品は、本項で説明したように、定期的に衛生管理を行ってください。

気をつけて！

製品の破損

不適切な洗浄剤および消毒剤は、製品のデリケートな表面を損傷し、操作に悪影響を与える可能性があります。

► クレンザーや刺激性のクリーナーは使用しないでください。

► 有機溶剤 (アルコールやベンジン) は使用しないでください。

8.1 Cleaning (清掃)

► 必要に応じて、柔らかい布を刺激の弱い石鹸液で湿らせ、その布で製品の表面を清掃してください。

8.2 消毒

1. 製品は、デリケートな表面やアクリルガラスに適した消毒剤(70%エタノールなど) を用いて、定期的に消毒してください。
2. 消毒剤の取扱説明書に記載されている事項を守ってください。
3. 製品を消毒します：

   ► 柔らかい布を消毒剤で湿らせ、その布で製品の表面を清掃してください。

   ► 消毒のタイミングに注意してください (表を参照):

消毒するタイミング	構成部品
測定の**前後**毎回	• 計量台 • ハンドレール (ハンドレール付き製品)

17-10-07-706-016_2026-08S

消毒するタイミング	構成部品
必要に応じて	• マルチ機能ディスプレイ • ポール (超音波式身長計付きの製品)

8.3 滅菌

製品の滅菌は許可されていません。

9 機能点検

⚠ **注意！**

人身傷害

機能点検でエラーや異常が発見され、それを「トラブルシューティング」の項をたよりにしても解決できなかった場合、それ以降、製品は使用しないでください。

► 製品の修理はseca Serviceまたは正規のサービス担当者に依頼してください。

► この文書の「メンテナンス」の項に注意してください。

► 製品の使用前には必ず機能点検を行ってください。

完全な機能点検には以下が含まれます。

- 機械的損傷の目視検査
- 製品の調整の検査
- 表示部の目視検査および機能検査
- 「概要」の項で説明されている全操作部の機能検査
- オプション・アクセサリーの機能検査

機能点検でエラーや異常が発見された場合は、まずは「トラブルシューティング」の項をたよりにそのエラーに対処してください。

17-10-07-706-016_2026-08S

10 トラブルシューティング

製品の操作中に障害が発生した場合、次の表を参考にして、まずはご自分で解消を試みてください。それでも故障が解消されない場合は、seca Serviceまたは正規のサービス担当者までお問い合わせください。

一部の障害では、マルチ機能ディスプレイにエラーコードが表示されます。seca Serviceへのお問い合わせの際には、このエラーコードをお伝えください。

ディスプレイメッセージ、およびエラーコードの構造に関する情報は、こちらをご覧ください:

- → ディスプレイメッセージの信号システム, ページ 87
- → エラーコード, ページ 88

10.1 一般的な障害

トラブル	原因	処置方法
メニューにアクセスできない	測定モードSelf-Measurement (自己測定)が有効	他の作動モードでの動作が可能であるかどうかについて、管理者/ホスピタルエンジニアに相談します • → 電源供給を中断してから再び確立します (電源接続時), ページ 86 • 製品設定の調整
ボタンを押してもマルチ機能ディスプレイが反応しない	製品は、不適切なデータが入力され、想定外の状態に置かれている。	• → 製品の再起動, ページ 86 • エラーが再発する場合は、seca Serviceにご連絡ください
タップしてもマルチ機能ディスプレイが明るくならない	計量台への接続がない	• ディスプレイケーブルが正しく接続されているかどうかを確認します • エラーが再発する場合は、seca Serviceにご連絡ください
	電源供給が行われていない	• ACアダプターが正しく接続されているかどうかを確認します • エラーが再発する場合は、seca Serviceにご連絡ください

17-10-07-706-016_2026-08S

トラブル	原因	処置方法
	製品は、不適切なデータが入力され、想定外の状態に置かれている。	• → 製品の再起動, ページ 86 • エラーが再発する場合は、seca Service にご連絡ください
	マルチ機能ディスプレイの故障	seca Serviceに連絡する

10.2 体重測定

トラブル/エラーコード	原因	処置方法
表示された体重値が妥当でない	体重測定電子機器が古いゼロ値を使用している	• 計量台から重みを取り除く • ディスプレイフィールド**Weight (体重)**をタップします • → 製品の再起動, ページ 86 • メイン画面が再び表示されるまで待ちます
	体重測定電子機器の故障	seca Serviceに連絡する
機能**Autohold (自動保持)**を無効にできない	製品がネットワークと接続されている (所定の挙動): 機能**Autohold (自動保持)**が自動で有効になる	必要に応じて、製品をネットワークから分離します
001-272XX-XXX～**008-272XX-XXX**	ロードセルまたは重量認識モジュールの故障	seca Serviceに連絡する
010-272XX-XXX	体重計に重いものが載せられた状態でスイッチがオンになった	• → 製品の再起動, ページ 86 • エラーが再発する場合は、seca Service にご連絡ください
013-272XX-XXX	体重計が固有振動状態になり、ゼロ値を算出できなかった	• → 製品の再起動, ページ 86 • エラーが再発する場合は、seca Service にご連絡ください
016-272XX-XXX	最大測定重量を超過している	患者に体重計から降りるようにお願いします
019-272XX-XXX	周囲の温度が高すぎる、または低すぎる	• 運転、輸送、保管の環境条件を守ります→ 一般的な技術データ, ページ 91
020-272XX-XXX～**023-272XX-XXX**	荷重が体重計の片隅にかかりすぎていた	• 体重を均等にかけます

17-10-07-706-016_2026-08S

トラブル/エラーコード	原因	処置方法
		• → 製品の再起動, ページ 86 • エラーが再発する場合は、seca Service にご連絡ください
		• seca Serviceに連絡する
024-272XX-XXX	GAL (測位) 値なし	seca Serviceに連絡する

10.3 超音波身長測定

トラブル/エラーコード	原因	処置方法
記号⚠が校正中に現れる	校正できなかった	• 校正中に、本製品の至近に物体がなく、人物もいないことを確認します • 同梱の補正棒が使用されたことを確認します • 補正棒が計量台の足形の中央に立っていることを確認します
超音波測定ヘッドのLED「動作状態」が点灯しない	製品は、不適切なデータが入力され、想定外の状態に置かれている。	• → 製品の再起動, ページ 86 • エラーが再発する場合は、seca Service にご連絡ください
	超音波測定ヘッド内の配線が不適切	対応する取付説明書の記載通りに超音波測定ヘッドの配線を取り回します
	LED「動作状態」が故障している	seca Serviceに連絡する
計量台の足形が点灯しない	製品は、不適切なデータが入力され、想定外の状態に置かれている。	• → 製品の再起動, ページ 86 • エラーが再発する場合は、seca Service にご連絡ください
	計量台の足形の照明が故障している	seca Serviceに連絡する
患者への指示がアナウンスされない	機能がオンになっていない	機能をオンにする→ その他のオーディオ設定の構成, ページ 76
	音量がゼロに設定	音量を上げる→ Volume (音量) の設定, ページ 75
	スピーカーの故障	seca Serviceに連絡する
シグナル音が聞こえない	機能がオンになっていない	機能をオンにする→ その他のオーディオ設定の構成, ページ 76

17-10-07-706-016_2026-08S

トラブル/エラーコード	原因	処置方法
	音量がゼロに設定	音量を上げる→ Volume (音量) の設定, ページ 75
	スピーカーの故障	seca Serviceに連絡する
測定結果がアナウンスされない	機能がオンになっていない	機能をオンにする→ その他のオーディオ設定の構成, ページ 76
	音量がゼロに設定	音量を上げる→ Volume (音量) の設定, ページ 75
	スピーカーの故障	seca Serviceに連絡する

10.4 Submitting data (データ転送)

トラブル/エラーコード	原因	処置方法
アイコンが表示されます	患者IDがスキャンされていない	患者IDをスキャンします
アイコンが表示されます	IDのスキャンがセットアップされていない	**seca connect 103**ソフトウェアのワークフロー設定を確認します
	患者のカルテが電子カルテシステムにまだない	電子カルテシステムで患者カルテを作成します
	スキャンしたIDが無効	有効なIDを作成します
機能Clear Data (データを破棄する): 入力「0秒」が受け入れられず、その代わりに工場設定 (300秒) が提案される	不適切な入力、工場出荷時にこの機能をオフにする想定なし	• 工場設定を適用します • 10～3600秒の値を手動入力します
LED「測定プロセス」が点灯しない	測定プロセスがまだ開始していない	測定プロセスを開始する (→ 操作, ページ 37)
	ネットワーク接続なし	→ ネットワーク機能のセットアップ, ページ 69
	Wi-Fi機能がオフ	→ Wi-Fi (Wi-Fi) 機能をオン/オフにする, ページ 72
	LED「測定プロセス」の故障	seca Serviceに連絡する
LED「測定プロセス」が赤く点灯する	IDが電子カルテシステムにもsecaソフトウェアにも見つからない	IDを電子カルテシステムまたはsecaソフトウェア内に作成します

17-10-07-706-016_2026-08S

トラブル/エラーコード	原因	処置方法
	測定結果が製品によって一時保存されなかった	測定を繰り返します
	測定結果が電子カルテシステムにもsecaソフトウェアにも送信されなかった	• 測定を繰り返します • Wi-Fi接続を点検する

10.5 製品の再起動

場合によっては (妥当でない入力があった場合など)、製品を再起動する必要があります。メニューの機能**Restart (再起動)**を使用するか、電源供給を中断してから再び確立します。

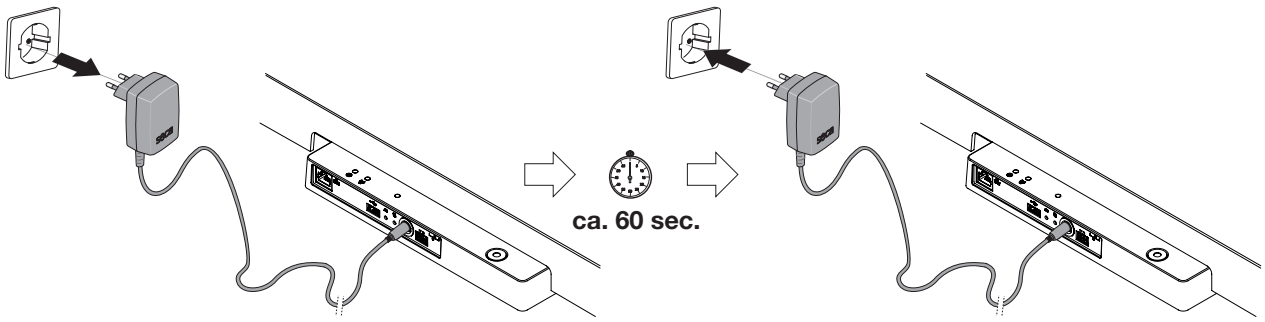
注意事項

再起動した場合も、製品固有の設定は維持されます。製品を工場設定にリセットする場合、対応する章の説明に従って行ってください: → Factory settings (工場設定), ページ 77

10.6 電源供給を中断してから再び確立します (電源接続時)

ディスプレイからの再起動がうまくいかない場合は、製品への電源供給を一時的に中断します:

1. 計量台に何も載っていないことを確認します。
2. ACアダプターをコンセントから抜いてください。
3. 約1分間待ちます。



4. ACアダプターをコンセントに差し込んでください。
   ⇨ 製品とマルチ機能ディスプレイが自動的にオンになります。
   ⇨ これで、製品は作動準備完了です。

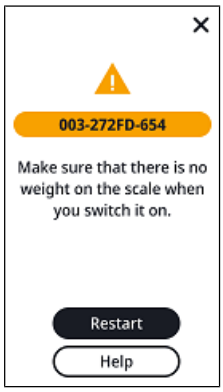
17-10-07-706-016_2026-08S

10.7　ディスプレイメッセージの信号システム

アイコン	説明
	緑: アクション完了 (製品をネットワークに接続するなど)
	黄: ディスプレイに表示される情報および本項のエラー表を参照して、使用者自身で解決することができる操作ミスや不具合。 例: 
	赤: 使用者が解決できない製品エラーは、seca Serviceにご連絡ください。 例: 

17-10-07-706-016_2026-08S

10.8 エラーコード



010 - 272GE - 654

- モデル番号 (ここでは: seca 654)
- 当該コンポーネントのファームウェアバージョン (ここでは: インデックス「E」)
- 当該コンポーネントのハードウェアバージョン (ここでは: インデックス「G」)
- 当該コンポーネント (ここでは: 272 = 体重測定)
- エラー番号 (ここでは: 010 = ゼロ値が範囲外)

11 メンテナンス

11.1 検定付体重計

注意！

検定の欠如または不適切な検定による誤測定

- ► 検定は、必ず認定を受けた担当者が行うようにしてください。
- ► 安全マークが1つでも破損している場合は、必ず検定を実施してください。

secaでは、体重計を検定する前に、メンテナンスを行うことをお勧めしています。

注意！

不適切なメンテナンスによる誤測定

- ► メンテナンスおよび修理は、必ずseca Serviceまたは正規のサービス担当者にご依頼ください。
- ► お近くのサービス担当者は、www.seca.comでご確認いただけます。

各国の法的規定に基づき検定は有資格者に依頼し、実施してください。

1つもしくは複数の安全マークが損傷している、もしくは度量衡メーター内容が有効な度量衡メーター標と一致していない場合には、その都度、検定が必要になります。安全マークが損傷している場合、直接seca Serviceまでご連絡ください。

17-10-07-706-016_2026-08S

検定は資格を有する機関でのみ実施できます。これを確実にするため、体重計には、検定技術に関連するデータの変更をすべて記録できる度量衡メーターが装備されています。さらに、製品が使用するGAL (測位) 値を読み取ることができます。

この体重計が規定通りの検定を受けているかを確認するには、以下を実施してください:

1. アイコンをタップします。
   ⇨ メニューが表示されます。
2. **Info (情報)** > **About the device (本製品について)** を選択します
3. 画面上を移動するには、 または  ボタンをタップします。
4. GAL (測位) 値を読み取ります。
5. **Verification counter (度量衡メーター)**を読み取ります。
   ⇨ 値は、度量衡メーター標の数値と一致していなければなりません。

検定が有効であるためには、両方の数値が一致している必要があります。メーター標と度量衡メーターの数値が一致していない場合には、検定を実行する必要があります。サービス担当者またはseca Serviceまでお問い合わせください。検定が完了すると、度量衡メーターステータスを示す、新しく更新されたメーター標が使用されます。このメーター標は、検定を実施する有資格者によって追加封印で固定されます。検定マークはseca Serviceから入手できます。

11.2 身長計

製品は、慎重に設置し、定期的にメンテナンスを行う必要があります。seca社は、使用頻度に応じて3年から5年ごとのメンテナンスを推奨しています。

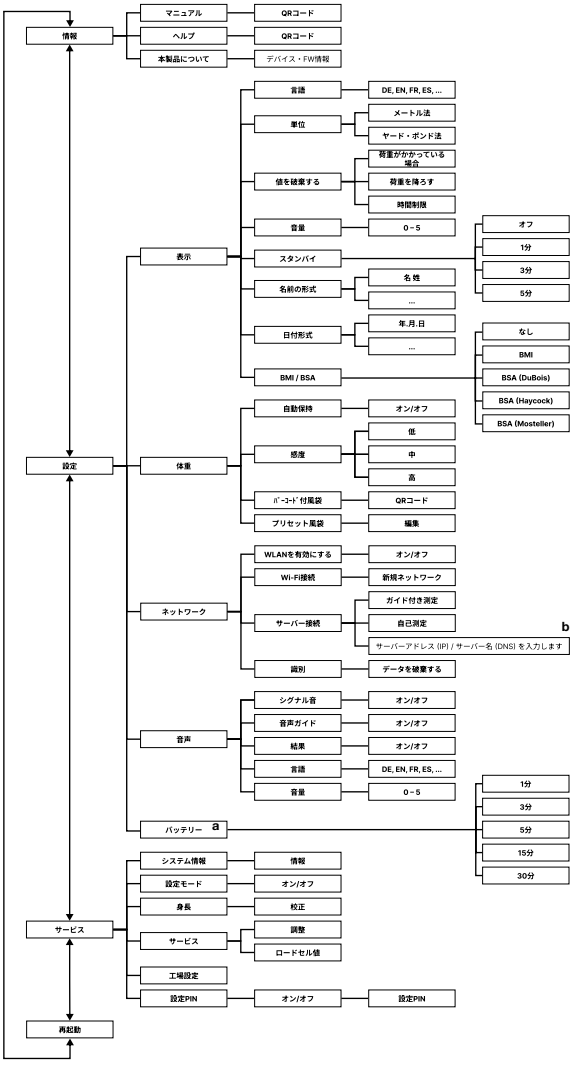
注意！
不適切なメンテナンスによる誤測定

- ► メンテナンスおよび修理は、必ずseca Serviceまたは正規のサービス担当者にご依頼ください。
- ► お近くのサービス担当者は、www.seca.comでご確認いただけます。

17-10-07-706-016_2026-08S

12　技術データ

12.1　メニュー構成



a) 超音波式身長計超音波式身長計を含む製品コンビネーションの場合

b) seca Serviceとご相談の上、使用するようにしてください

17-10-07-706-016_2026-08S

12.2 一般的な技術データ

一般的な技術データ	
運転時の環境条件: • 温度 • 気圧 • 湿度	 +10 ° C～+40 ° C (50 ° F～104 ° F) 700 hPa～1060 hPa 20 %～80 %で結露なし
保管時の環境条件: • 温度 • 気圧 • 湿度 • 最低保管温度から動作温度までのウォームアップ時間 – 周囲温度20 ° Cの場合 – 周囲温度20 ° Cで結露がある場合 • 最高保管温度から動作温度までの冷却時間 (周囲温度20 ° Cの場合)	 -10 ° C～+65 ° C (14 ° F～149 ° F) 700 hPa～1060 hPa 0 %～95 %で結露なし 8時式 24時式 8時式
輸送時の環境条件 • 温度 • 気圧 • 湿度	 -10 ° C～+65 ° C (14 ° F～149 ° F) 700 hPa～1060 hPa 0 %～95 %で結露なし
電源供給: ACアダプター • 電源電圧 • 最大消費電力	 12 V 最大1.5 A
電源電圧	100 V～240 V
電源周波数	50 Hz～60 Hz
消費電力	最大18 W
IEC 60601-1: 電子医療機器、タイプBF	
保護等級はIEC 60529準拠	IP 21
動作モード	継続運用
医療機器規則 (EU) 2017/745に準拠	測定機能付きのクラスI

17-10-07-706-016_2026-08S

一般的な技術データ	
IEC 60601-1準拠の適用部品: • 体重計 seca 655 • ハンドレール seca 455	 マルチ機能ディスプレイ、ガラスプレート 上部手すりバー
ポート: • USB • WiFi • LAN • 内部バスシステム/マルチ機能ディスプレイ	 USB 2.0、最大500 mA 2.4 GHz、IEEE 802.11b/g/n/e/i IEEE 802.3u seca Device Bus (SDB)
最小重量 (音声ガイダンスと共に測定プロセスが作動)	0.5 kg

12.3 寸法および重量

寸法および重量	
ハンドレール付き体重計	
外形寸法： • 奥行 • 幅 • 高さ	 653 mm 801 mm 1280 mm
自重量	約25 kg
超音波式身長計付き体重計	
外形寸法： • 奥行 • 幅 • 高さ (標準/ショートポール)	 614 mm 600 mm 2387 mm/2187 mm
自重量	約22 kg
ハンドレールおよび超音波式身長計付き体重計	
外形寸法： • 奥行 • 幅 • 高さ (標準/ショートポール)	 650 mm 801 mm 2387 mm/2187 mm
自重量	約29 kg

17-10-07-706-016_2026-08S

12.4 Weight meas. (体重測定)

検定付モデル	
指令2014/31/EUに準拠した検定	クラスIII
最大測定重量 • 体重測定領域1 • 体重測定領域2	 150 kg 300 kg
最小荷重 • 体重測定領域1 • 体重測定領域2	 1 kg 2 kg
目盛の粗さ • 体重測定領域1 • 体重測定領域2	 50 g 100 g
風袋範囲	300 kg (減算式)
初回検定時の精度 • 体重測定領域1: 0〜25 kg • 体重測定領域1: 25〜100 kg • 体重測定領域1: 100〜150 kg • 体重測定領域2: 0〜50 kg • 体重測定領域2: 50〜200kg • 体重測定領域2: 200〜300 kg	 ± 25 g ± 50 g ± 75 g ± 50 g ± 100 g ± 150 g

12.5 身長測定

測定範囲、目盛、精度	
標準の身長測定	
• ハンドレールを使用しない場合の測定範囲 • ハンドレールを使用した場合の測定範囲 • 目盛	60〜220 cm 100〜220 cm 1 mm
精度 • 測定範囲 60〜200 cm • 測定範囲 >200〜220 cm 周囲の温度20° C、無風、測定範囲の周囲に障害物無し	 ± 5 mm ± 6 mm
低い身長測定	

17-10-07-706-016_2026-08S

測定範囲、目盛、精度	
• ハンドレールを使用しない場合の測定範囲 • ハンドレールを使用した場合の測定範囲 • 目盛	60〜200 cm 100〜200 cm 1 mm
精度 • 測定範囲 60〜180 cm • 測定範囲 >180〜200 cm 周囲の温度20° C、無風、測定範囲の周囲に障害物無し	 ± 5 mm ± 6 mm

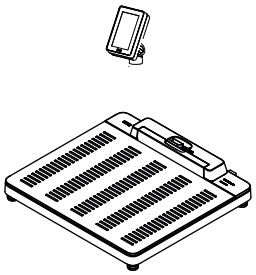
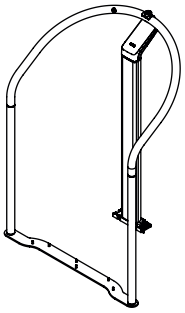
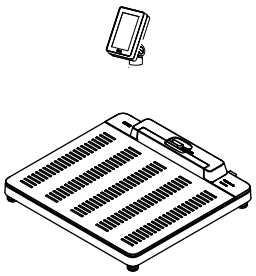
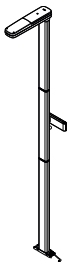
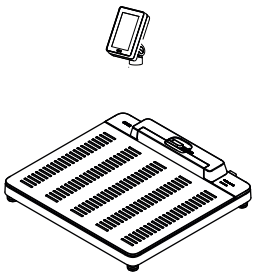
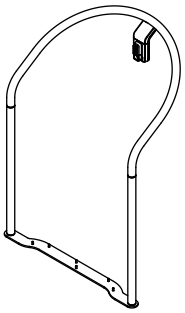
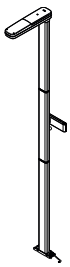
信号および音声出力	
超音波ヘッドのLED「動作状態」が常時点灯。	本製品は、測定可能な状態になりました。
「まっすぐ立って、前を見てください。」	患者への指示。
超音波ヘッドのLED「動作状態」が消灯。	測定プロセスが実行されます。
「動かないでください。測定を開始します。」	患者への指示。
短いシグナル音	測定プロセスが実行されます。
長いシグナル音。	測定プロセスが完了しました。
「体重は (...)キログラムです。身長は (...)センチメートルです。BMIは (...) です。」	測定結果のアナウンス。
「測定が終了しました。プラットフォームから降りてください。」	患者への指示。

13 オプションの付属品および交換部品

付属品/交換部品	商品番号
スイッチモード電源ユニット: 100〜240 V~ / 50〜60 Hz、12 V= / 1.5 A / 18 W	68 32 10 272
バーコードスキャナー	推奨品はwww.seca.comを参照

17-10-07-706-016_2026-08S

14 互換性のあるSECA製品

体重計	ハンドレール	身長計	環境設定ソフトウェア
 **seca 655** 655 7021 099	 **seca 455** 455 0001 009	–	 **seca connect 103 バージョン2.0以降**
 **seca 655** 655 7021 099	–	 **seca 257、標準** 257 1714 009	 **seca connect 103 バージョン2.0以降**
 **seca 655** 655 7021 099	 **seca 455** 455 0002 009	 **seca 257、標準** 257 1714 009	 **seca connect 103 バージョン2.0以降**

17-10-07-706-016_2026-08S

15 装置の廃棄処分



本製品は家庭ゴミで廃棄しないでください。本製品は、電子機器廃棄物として適切に廃棄してください。各国の規定を遵守してください。詳細については、seca Serviceまたは正規サービス担当者までお問い合わせください。

16 保証について

資材や製造時の不具合が原因とされる欠陥については、納品日より2年間の保証期間が適用されます。ただし、電池、ケーブル、ACアダプター、充電電池といった可動部品はすべて保証対象外となります。保証の対象となる不具合は、ご購入時の領収書を提示していただけば無償で修理いたします。これ以外の請求は保証対象となりません。本製品がお客様のご住所とは別の場所にある場合、往復の運送費はお客様のご負担になります。運搬中の損害で補償請求ができるのは、運搬に純正の梱包一式を使用し、その梱包中で本製品が発送時と同じ梱包状態で保護され、固定されていた場合のみです。そのため、すべての梱包材を保管しておいてください。

secaから明示的に認可されていない人が本製品を開けた場合、保証は失効します。

保証請求の際は、お近くのseca支店または製品をお買い上げいただいた販売代理店までご連絡ください。

17 適合宣言書

CE M24 0102 0123

これによりseca gmbh & co. kgは、本製品が、適用される欧州指令および規則の諸規定に準拠していることを宣言します。適合宣言書の全文はwww.seca.comをご覧ください。

17-10-07-706-016_2026-08S

17-10-07-706-016_2026-08S

Medical Measuring Systems and Scales since 1840

seca gmbh & co. kg
Hammer Steindamm 3–25
22089 Hamburg · Germany
T +49 40 20 00 00 0
F +49 40 20 00 00 50
E info@seca.com

seca operates worldwide with headquarters
in Germany and branches in:
seca france
seca united kingdom
seca north america
seca schweiz
seca zhong guo
seca nihon
seca mexico
seca austria
seca polska
seca middle east
seca suomi
seca américa latina
seca asia pacific
seca danmark
seca benelux
seca lietuva
and with exclusive partners in
more than 110 countries.
All contact data at seca.com

17-10-07-706-016_2026-08S